

1 計画の前提

○ 位置付け・役割分担

- ・ 一般観客を、安心・安全を第一に、限られた時間で円滑に輸送するための計画
：ラグビーワールドカップ2019組織委員会が策定するガイドラインを踏まえ、開催都市が作成する交通輸送の計画
- ・ 「東京都交通輸送基本計画」（平成30年3月）に基づき作成し、本年3月末に組織委員会に提出（予定）
※「組織委員会輸送実施計画」：組織委員会が大会関係者等を対象として作成

○ 観客の入退場推計 来場者数：約50,000人/試合

- ・ 地域別来場者数 約3割が外国人
- ・ 交通分担率* 観客の7割以上が飛田給駅を利用
- ・ 入退場分布* 試合前・終了後60分に入退場客が集中

* 基本計画を踏まえ、昨年11月開催のラグビーテストマッチ等を考慮して推計

2 主な内容

(1) 公共交通機関で来場する観客への対応

○ シャトルバス輸送計画

- ・ 運行スケジュール
入場時：調布・多磨・武蔵境・狛江の近隣4駅から、10～25分間隔で運行
退場時：入場時の4駅に武蔵小金井駅も加え、数分程度の短い間隔で運行

○ 歩行者誘導計画

- ・ 最寄り駅（飛田給駅、西調布駅、多磨駅）とスタジアム間の動線上に、大会仕様の案内サインを配置
- ・ 駅周辺には、障害者や外国人補助を役割としたスタッフを配置

○ 鉄道輸送計画

- ・ 飛田給駅では、試合開始4時間前から終了1.5時間後頃までに、特急・準特急の臨時停車を実施
- ・ 駅構内のスタッフやアナウンス等では、日英を中心とした多言語により対応

【案内サインの例】



(2) その他の手段で来場する観客への対応

○ 自動車

- ・ 特別に許可する者(車椅子利用者等) 以外は、公共交通機関の利用を徹底

※ 交通規制

- ・ 関係者等車両の集中による渋滞の発生とそれによる周辺交通の混乱を避けるため、スタジアム通りへの一般車両の通行を制限

○ タクシー

- ・ タクシー乗降場は飛田給駅前と多磨駅前を設定
- ・ 多磨駅前についてはシャトルバスと接続し、障害者等も円滑に会場までアクセス可能

○ 二輪車・自転車

- ・ 近隣からの二輪車・自転車の来場を想定して、約1,000台分の駐輪場を確保

(3) 交通広報

○ 観客への広報

- ・ 内容：アクセス案内、イベント等周知による時間分散・ルート分散の促進
- ・ 方法：チケットホルダー向け情報発信、案内マップの配布 等

○ 一般への広報

- ・ 内容：交通規制・迂回路案内、道路や駅混雑の注意喚起
- ・ 方法：地元住民等へのポスティング、駅貼りポスター、道路交通情報板 等

(4) 交通輸送実施体制

- ・ 大会時、東京都、組織委員会、警視庁、道路管理者、交通事業者、地元自治体等関係機関との連携実施体制を構築(都に交通輸送の実施本部を設置)

(5) その他の対応

- ・ 羽田空港や新宿・東京・品川駅等の主要アクセス拠点に案内ブースを設置
- ・ 飛田給駅・多磨駅・周辺道路等では、各機関によりバリアフリー等の整備を実施

【スタジアム周辺車両関係図】



【今後のスケジュール(予定)】

- 3月末 : RWC 2019組織委員会に提出
- 4月以降 : 計画の更新
- : RWC 2019組織委員会の承認
- 9月20日 : 開幕戦

ラグビーワールドカップ 2019TM
東京都 交通輸送実施計画

平成 31 年 3 月
東 京 都

※本計画は平成 30 年度末のものであり、本大会に向けた調整の中で、今後修正の可能性あり

目 次

1	計画の前提	1
2	鉄道輸送計画	1 0
3	シャトルバス輸送計画	1 4
4	歩行者誘導計画	2 3
5	自動車等車両誘導計画	2 9
6	交通広報	3 5
7	交通輸送実施体制	4 2
8	その他の対応	4 4

1 計画の前提

1. 1 計画の概要

1. 1. 1 位置付け

ラグビーワールドカップ2019開催基本契約に基づき、ラグビーワールドカップ2019組織委員会（以下「組織委員会」という。）が策定するガイドラインを踏まえて開催都市が作成する交通輸送の計画であり、「ラグビーワールドカップ2019™ 東京都 交通輸送基本計画」に基づき策定する。平成31年3月末に組織委員会及びラグビーワールドカップリミテッドに提出する（予定）。

1. 1. 2 意義・目的

大会に関わる全ての人々を、安心・安全を第一に、限られた時間で円滑に輸送できる計画を策定し、輸送力の確保、観客の適切な案内・誘導や会場への効果的なアクセス周知等、交通輸送業務の推進を円滑・効率的に進めていく。

1. 1. 3 構成

- ・計画の前提
- ・鉄道輸送計画
- ・シャトルバス輸送計画
- ・歩行者誘導計画
- ・自動車等車両誘導計画
- ・交通広報
- ・交通輸送実施体制
- ・その他の対応

1. 1. 4 関連計画の関係性

策定主体	計 画	対 象	範 囲
組織委員会	組織委員会 輸送実施計画	選手・大会関係者 等	全国規模
東京都 及び関係機関	東京都 交通輸送実施計画	主に一般観客	都内中心

表 1-1 交通輸送に係る実施計画の関係性

1. 2 東京での開催について

1. 2. 1 試合会場

- ・名称：東京スタジアム
- ・所在地：東京都調布市西町376番地3

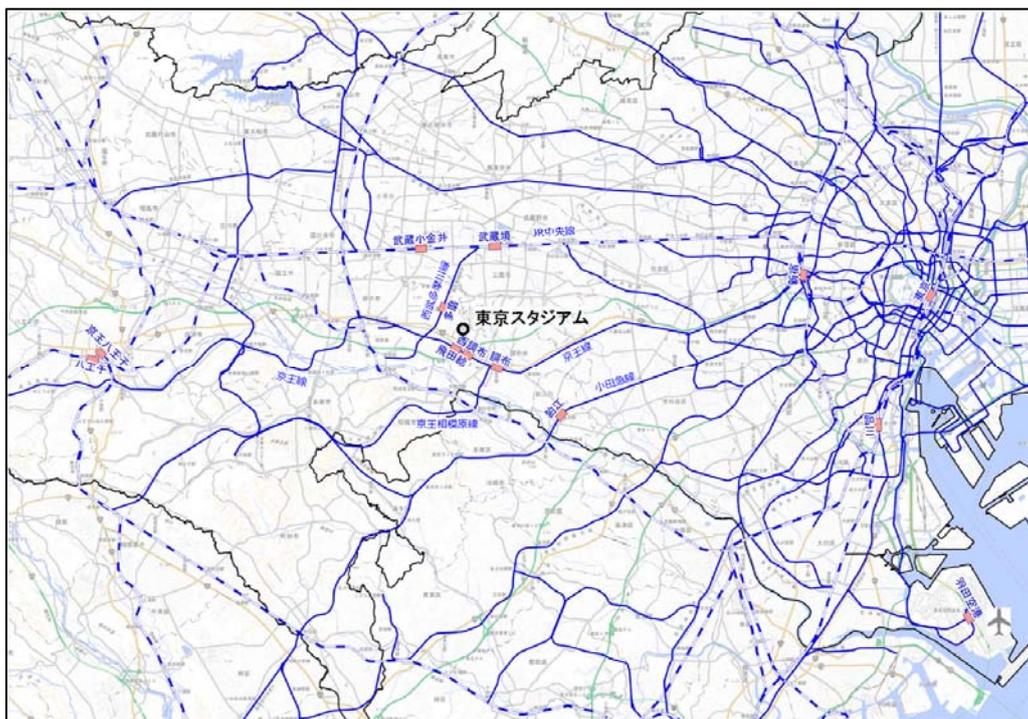


図 1-1 東京スタジアム位置図（都内広域）



図 1-2 東京スタジアム位置図（会場周辺広域）

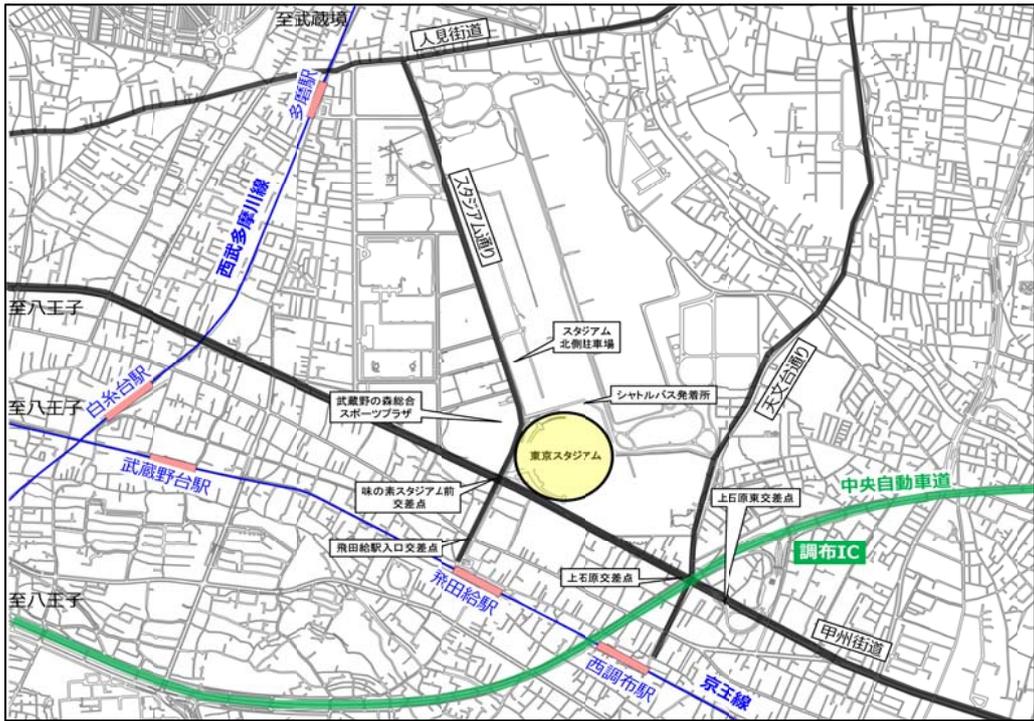


図 1-3 東京スタジアム位置図 (会場周辺)

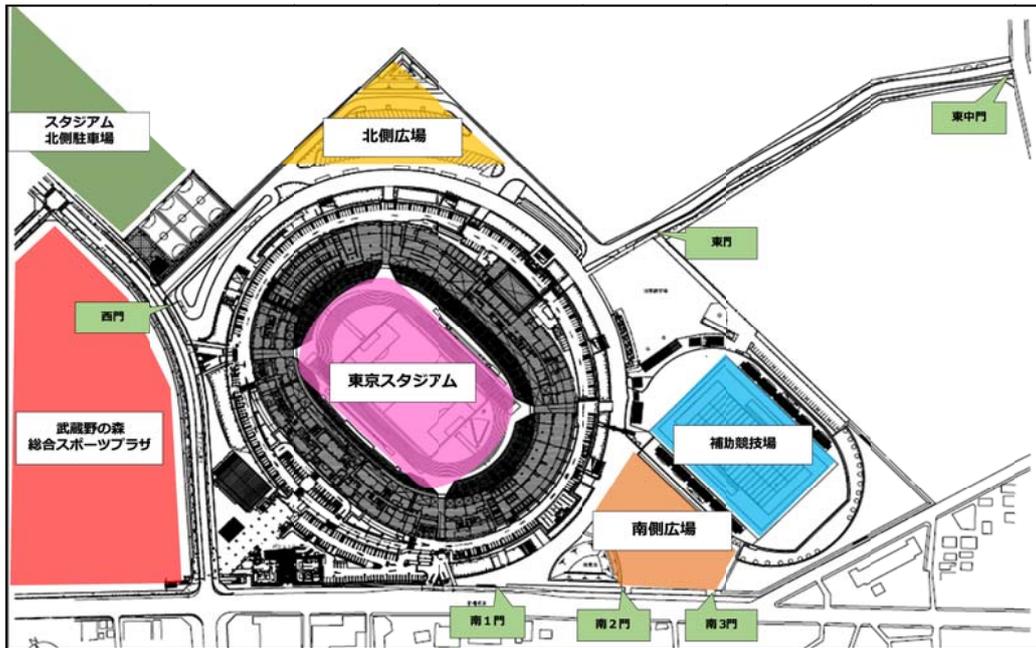


図 1-4 東京スタジアム位置図 (会場)

1. 2. 2 試合日程

東京スタジアムで開催される試合等は以下の日程で予定されている。

日程	開場予定時間	開会式及び 試合開始時間	試合終了 予定時間	閉場予定時間	試合
9月20日 (金)	15:00	18:30			開会式
		19:45	21:20	22:50	日本 v ロシア
9月21日 (土)	13:15	16:15	17:50	19:20	フランス v アルゼンチン
9月29日 (日)	13:45	16:45	18:20	19:50	オーストラリア v ウェールズ
10月5日 (土)	14:00	17:00	18:35	20:05	イングランド v アルゼンチン
10月6日 (日)	10:45	13:45	15:20	16:50	ニュージーランド v ナミビア
10月19日 (土)	16:15	19:15	20:50	22:20	準々決勝2: プールB1位 v プールA2位
10月20日 (日)	16:15	19:15	20:50	22:20	準々決勝4: プールA1位 v プールB2位
11月1日 (金)	15:00	18:00	19:35	21:05	3位決定戦

表 1-2 試合日程 (東京スタジアム)

1. 2. 3 移動体系

主要ターミナル拠点等と東京スタジアム間の主要ルートとして、以下を想定している。

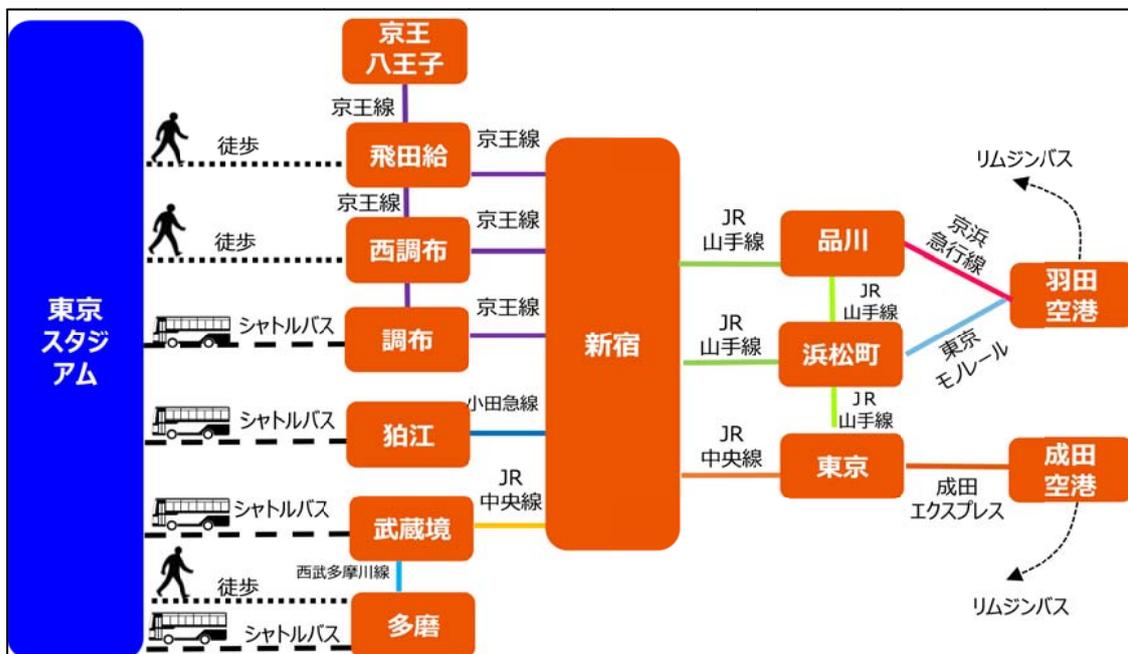


図 1-5 東京スタジアムへの移動体系図

1. 2. 4 ファンゾーンについて*1

(1) 概要

ラグビーワールドカップ2019開催基本契約に基づき、大型スクリーンによる試合映像の放映（パブリックビューイング）や、ケータリングによる飲食の提供、大会のコマーシャルパートナーによるプロモーション活動、ラグビーの普及活動等が行われる場であるファンゾーンを、大会期間、東京都が開催する。

ファンゾーンには、試合チケットの有無に関わらず、無料で誰もが気軽に訪れることができ、試合開始前には試合への期待を膨らまし、試合終了後には試合を振り返って余韻を楽しむ場となる。

(2) 会場（予定）

①多摩会場

名称：調布駅前広場・調布市グリーンホール

所在地：調布市小島町二丁目47番地1ほか（調布駅徒歩1分）

来場者数：1日あたり平均5,000人を想定

②区部会場

名称：東京スポーツスクエア

所在地：千代田区丸の内三丁目8番3号（有楽町駅徒歩1分）

来場者数：1日あたり平均5,000人を想定

*1 「ラグビーワールドカップ2019TMファンゾーン in 東京 運営計画（素案）」より抜粋

(3) 開催日程 (予定)

日 付	試 合	東京スタジアム	開催時間
9月20日(金)	開会式 プール戦	試合あり	【プール戦】 12時00分～22時00分 を基本として検討・調整
9月21日(土)	プール戦	試合あり	
9月22日(日)	プール戦		
9月28日(土)	プール戦		
9月29日(日)	プール戦	試合あり	
10月5日(土)	プール戦	試合あり	
10月6日(日)	プール戦	試合あり	
10月12日(土)	プール戦		
10月13日(日)	プール戦		
10月19日(土)	準々決勝	試合あり	
10月20日(日)	準々決勝	試合あり	
10月26日(土)	準決勝		
10月27日(日)	準決勝		
11月1日(金)	3位決定戦	試合あり	
11月2日(土)	決勝、閉会式		

表 1-3 ファンゾーン開催日程 (予定)

(4) 基本コンテンツ

- ・パブリックビューイング
- ・スポンサーブース
- ・公式グッズ販売
- ・ケータリング
- ・ステージイベント
- ・ラグビー体験
- ・その他

1. 3 来場者数

1. 3. 1 来場者数合計

自動車で来場する大会関係者等（大会役員、トーナメントゲスト、メディア・ブロードキャスト、身体障害者、オフィシャルトラベルエージェンシー参加者等）を5,000人、その他交通手段で来場する観客を45,000人とし、東京スタジアムの収容人数50,000人で想定する。

1. 3. 2 地域別来場者数

平成30年6月時点でのチケット販売状況に基づき、来場者の約70%が国内在住者、約30%が外国人と推計する。

参考 チケット先行販売における申込枚数（組織委員会発表資料より）

- ・ 申込期間・・・・・・・・平成30年5月19日（土）～6月26日（火）
抽選発表平成30年7月10日（火）
- ・ 国内外申込比率・・・・・・・・日本約7割、海外約3割
- ・ 申込上位国※日本以外・・・・・・・・①イギリス
②オーストラリア
③アイルランド
④アメリカ
⑤香港

平成29年6月開催のラグビーテストマッチの情報等に基づき、国内在住者のうち、約60%が都内在住、約40%が都外在住と推計する。

1. 3. 3 観客の交通分担率

ラグビーワールドカップ 2019™東京都交通輸送基本計画を踏まえ、平成 30 年 11 月開催のラグビーテストマッチ等を考慮すると、以下のとおりとなる。

【入場時】		新宿方面と八王子方面の方面比→		80%	20%		
交通手段	起点	交通分担率		推計時の観客数（人）		計	
				新宿方面から	八王子方面から		
鉄道	飛田給駅	86.7%	90.4%	31,200	7,800	39,000	41,700
	西調布駅	1.5%		600	100	700	
	多磨駅	2.2%		1,000		1,000	
二輪車・自転車		2.2%	2.2%	1,000			1,000
タクシー		0.2%	0.2%	100			100
シャトルバス	調布駅	1.8%	6.3%	800			2,800
	多磨駅	0.7%		300			
	武蔵境駅	2.7%		1,200			
	狛江駅	1.1%		500			
その他		0.9%	0.9%	400			400
合計			100.0%	45,000			45,000

【退場時】		新宿方面と八王子方面の方面比→		80%	20%		
交通手段	終点	交通分担率		推計時の観客数（人）		計	
				新宿方面へ	八王子方面へ		
鉄道	飛田給駅	69.8%	84.0%	25,100	6,300	31,400	37,800
	西調布駅	8.4%		3,100	700	3,800	
	多磨駅	5.8%		2,600		2,600	
二輪車・自転車		2.2%	2.2%	1,000			1,000
タクシー		0.7%	0.7%	300			300
シャトルバス	調布駅	4.6%	12.2%	2,100			5,500
	多磨駅	0.7%		300			
	武蔵境駅	3.8%		1,700			
	武蔵小金井駅	1.3%		600			
	狛江駅	1.8%		800			
その他		0.9%	0.9%	400			400
合計			100.0%	45,000			45,000

表 1-3 入退場時の観客の交通分担率

京王線飛田給駅（新宿方面）の利用者集中が見込まれることから、本計画の実行により、別の最寄り駅やシャトルバスの利用を促進し、交通手段の更なる分散を図る。

1. 3. 4 観客の入退場分布

ラグビーワールドカップ 2019™東京都交通輸送基本計画を踏まえ、平成 30 年 11 月開催のラグビーテストマッチ等を考慮すると、以下のとおりとなる。

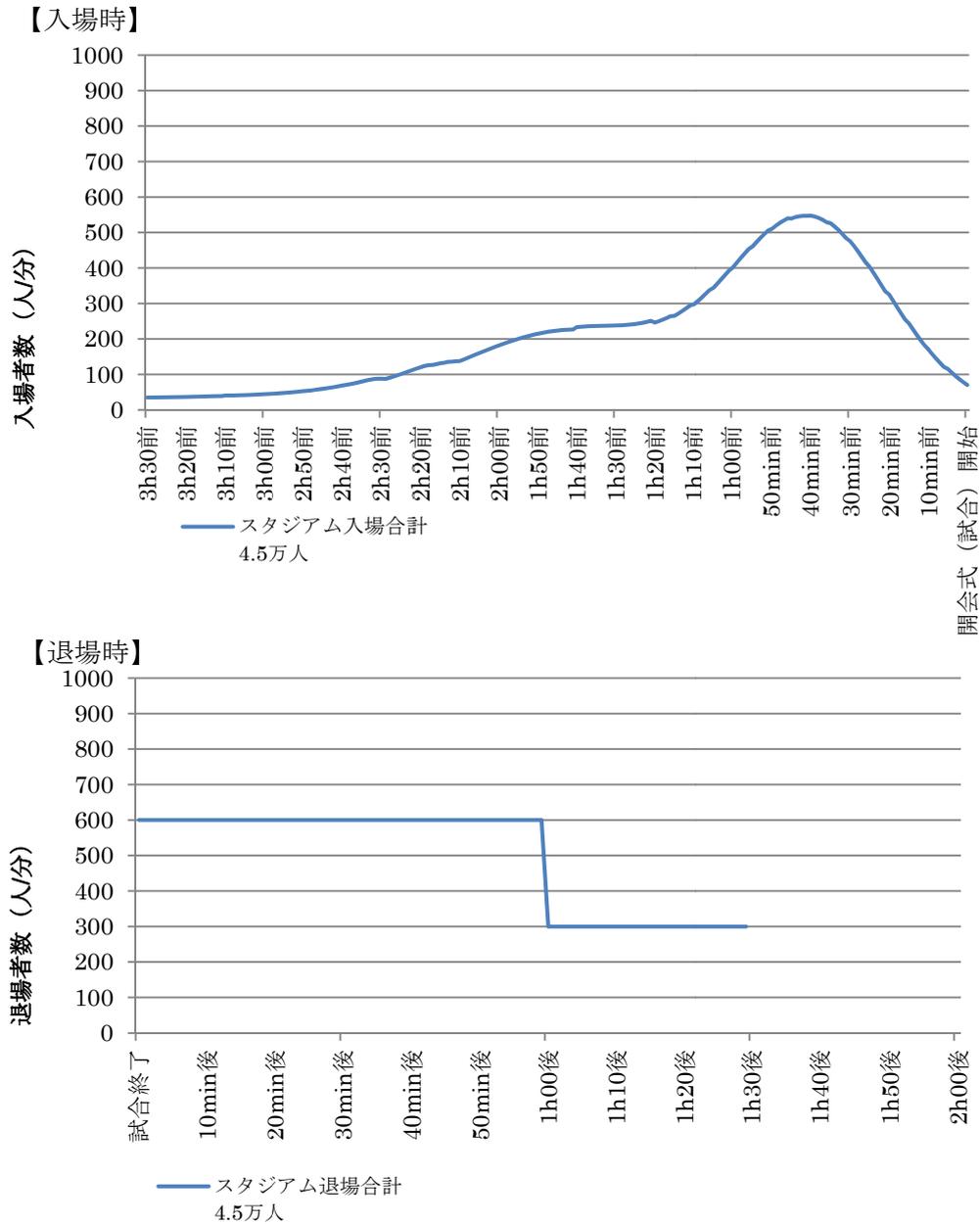


図 1-3 観客の入退場分布

試合（開会式）前後 1 時間に観客入退場の集中が見込まれることから、本計画の実行により、スタジアム内のスポンサー活動エリアや試合前イベント、周辺のおもてなし等の試合前後の催しを周知し、入退場時間の更なる分散を図る。

2 鉄道輸送計画

2. 1 最寄りの鉄道駅

- ・京王線 : 飛田給駅 徒歩5分 (西調布駅 徒歩8分)
- ・西武多摩川線 : 多磨駅 徒歩20分

2. 2 運行スケジュール

2. 2. 1 運行スケジュールの考え方

観客の利用を踏まえた需要に対応する列車本数を確保する。

京王線飛田給駅では、改札付近及び車内混雑抑制のため、特急・準特急の臨時停車を実施する。

2. 2. 2 運行ダイヤ

(1) 京王線飛田給駅

入場時間帯は、上り下りともに、試合／開会式開始の4時間前頃から試合／開会式開始まで臨時停車を設定する。

退場時間帯は、上り下りともに、試合終了から1時間半後頃まで臨時停車を設定する。

日程	【往路】 臨時停車	開場予定 時間	開会式及び 試合開始 時間	【復路】 臨時停車	試合終了 予定時間	閉場予定 時間	試合
2019年 9月20日 (金)	14:30頃～ 18:30頃	15:00	18:30				開会式
9月21日 (土)	12:15頃～ 16:15頃	13:15	16:15	21:20頃～ 23:00頃	21:20	22:50	日本 v ロシア
9月29日 (日)	12:45頃～ 16:45頃	13:45	16:45	17:50頃～ 19:30頃	17:50	19:20	フランス v アルゼンチン
10月5日 (土)	13:00頃～ 17:00頃	14:00	17:00	18:40頃～ 20:10頃	18:35	20:05	イングランド v アルゼンチン
10月6日 (日)	9:45頃～ 13:45頃	10:45	13:45	15:20頃～ 17:00頃	15:20	16:50	ニュージーランド v ナミビア
10月19日 (土)	15:15頃～ 19:15頃	16:15	19:15	20:50頃～ 22:30頃	20:50	22:20	準々決勝2: プールB1位 v プールA2位
10月20日 (日)	15:15頃～ 19:15頃	16:15	19:15	20:50頃～ 22:30頃	20:50	22:20	準々決勝4: プールA1位 v プールB2位
11月1日 (金)	14:00頃～ 18:00頃	15:00	18:00	19:40頃～ 21:10頃	19:35	21:05	3位決定戦

表 2-1 各試合日の臨時停車

(2) 京王線西調布駅

入退場時間ともに、通常ダイヤをベースに運行する。

(3) 西武多摩川線多磨駅

入退場時間ともに、通常ダイヤをベースに運行する。

2. 3 駅構内及び車内における案内・誘導等

2. 3. 1 改札機の対応

改札混雑時の対応策として、入退場ピークの観客利用者の集中時には、状況に応じて改札機の運用機数の変更を実施する。

2. 3. 2 駅構内の対応

駅構内混雑時の対応策として、観客利用者の集中時、混雑により危険が生じる状況が見られる場合には、改札入場規制等の臨時的な運用を実施する。

2. 3. 3 多言語対応

(1) 駅係員やスタッフによる対応

最寄りの鉄道駅では、駅係員や外国人補助のスタッフにより、英語を中心とした多言語による乗車券販売やアクセスの案内を実施する。

(2) 駅構内及び車内アナウンス

最寄りの鉄道駅及び当該路線の車内等では、日本語及び英語により、案内周知を実施する。

(2) 西武多摩川線多磨駅

駅構内と駅前ロータリーをバリアフリールートとして結ぶ通路の臨時的な対応により、車椅子利用者等が円滑に移動できる動線を確保する。

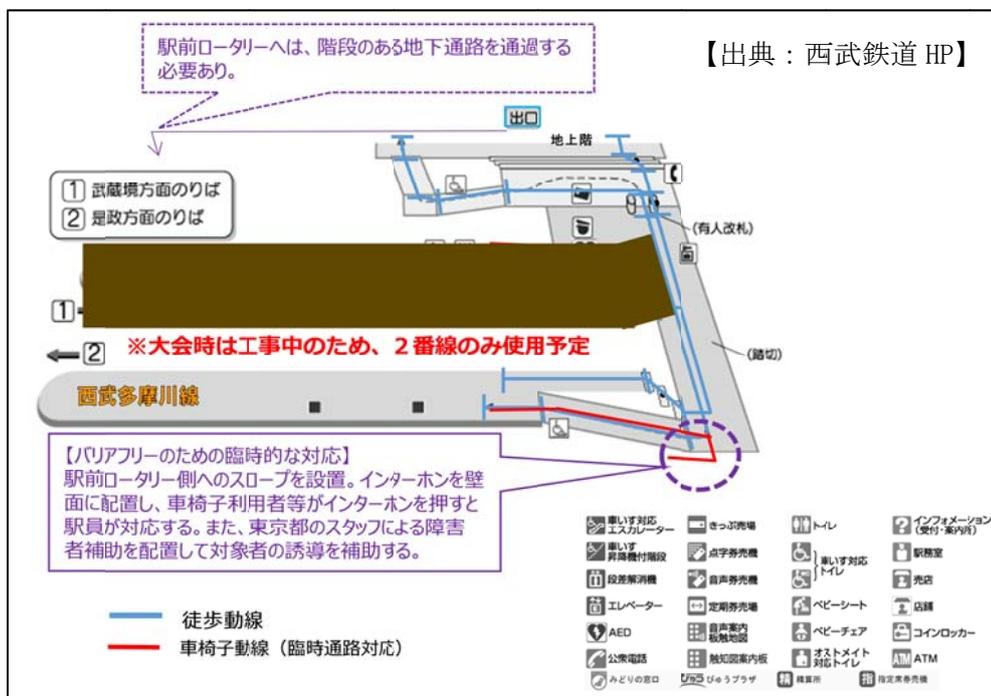


図 2-2 多磨駅のバリアフリー対応

3 シャトルバス輸送計画

3. 1 運行内容

3. 1. 1 概要

周辺の各鉄道路線とスタジアム間の輸送ルートを確認し、より多くの観客を効率的に輸送できるよう、以下のとおり運行する。

なお、予定どおりの運行スケジュールを維持するため、料金收受方法等を工夫し、円滑な方法で運行する。

バス会社	停車駅	往復の有無	料金*	料金收受方法
京王バス	調布駅	駅～スタジアムの往復	<大人> 現金:210円/IC:206円 <小児> 現金:110円/IC:103円	往路は車内收受/ 復路は一部車外徴収を 予定
京王バス 小田急バス (共同運行)	多磨駅	駅～スタジアムの往復	<大人> 現金:220円/IC:216円 <小児> 現金:110円/IC:108円	
小田急バス	武蔵境駅	駅～スタジアムの往復	<大人> 現金:220円/IC:216円 <小児> 現金:110円/IC:108円	
	狛江駅	駅～スタジアムの往復	<大人> 現金:260円/IC:258円 <小児> 現金:130円/IC:129円	
京王バス	武蔵小金井駅	スタジアムから駅までの復路のみ	<大人> 現金:260円/IC:258円 <小児> 現金:130円/IC:129円	

*消費税増税により、料金変動の可能性あり

表 3-1 シャトルバスの運行系統・料金

3. 1. 2 運行スケジュール*2

観客の利用を踏まえた需要に対応する便数を、開会式/試合時間帯の前後に運行する。

(1) 調布駅

①調布駅発

輸送間隔：約 15 分～ 20 分 輸送時間：3 時間前頃～試合開始

②東京スタジアム発

輸送間隔：約 2 分～ 10 分 輸送時間：試合終了～ 1.5 時間後頃

(2) 多磨駅

①多磨駅発

輸送間隔：約 10 分～ 15 分 輸送時間：3 時間前頃～試合開始

②東京スタジアム発

輸送間隔：約 5 分～ 10 分 輸送時間：試合終了～ 1.5 時間後頃

*2 ファンゾーン等の周辺イベント状況や道路交通状況により、具体的なスケジュールは変更する可能性あり。

(3) 武蔵境駅

①武蔵境駅発

輸送間隔：約10分～15分 輸送時間：3時間前頃～試合開始

②東京スタジアム発

輸送間隔：約2分～10分 輸送時間：試合終了～1.5時間後頃

(4) 狛江駅

①狛江駅発

輸送間隔：約15分～25分 輸送時間：3時間前頃～試合開始

②東京スタジアム発

輸送間隔：約5分～10分 輸送時間：試合終了～1.5時間後頃

(5) 武蔵小金井駅

①東京スタジアム発

輸送間隔：約5分～10分 輸送時間：試合終了～1.5時間後頃

3. 2 運行ルート

3. 2. 1 シャトルバスの全体ルート

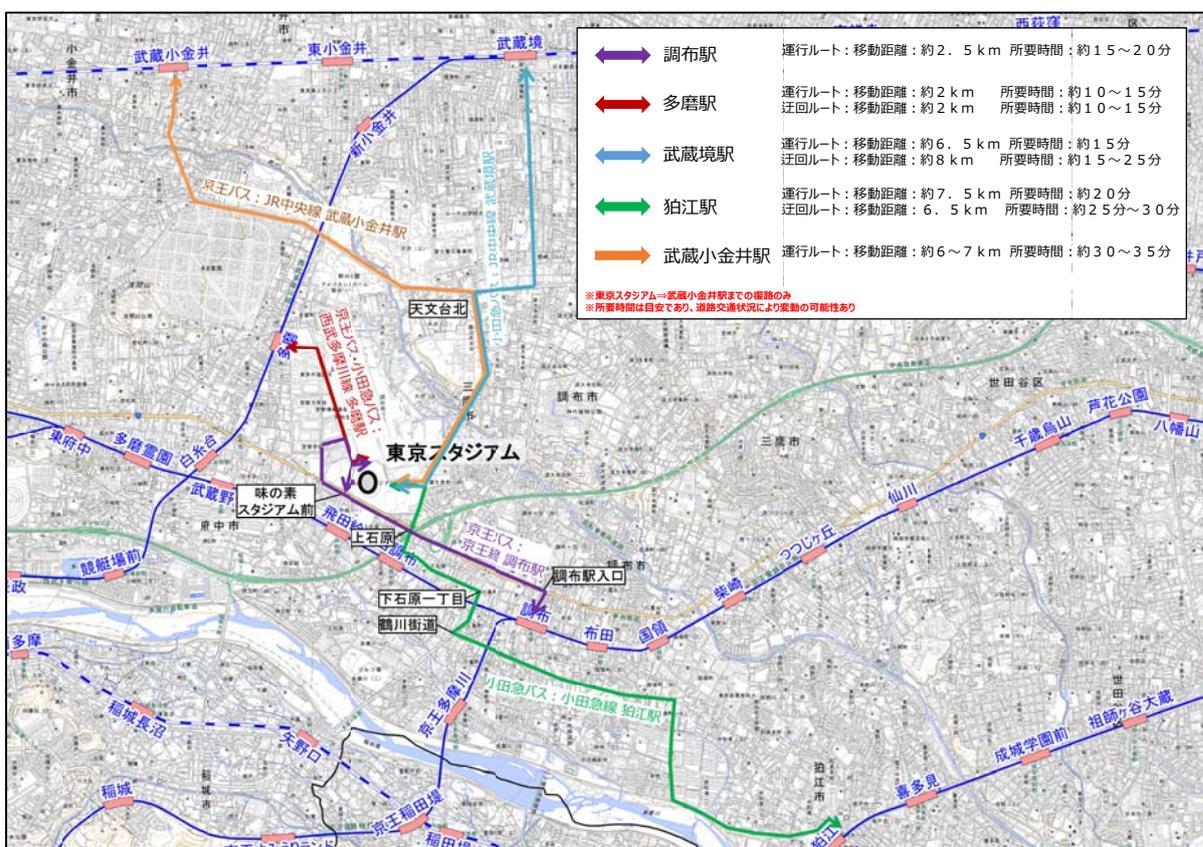


図 3-1 シャトルバスの運行ルート

3. 2. 2 シャトルバスの個別ルート

(1) 調布駅ルート

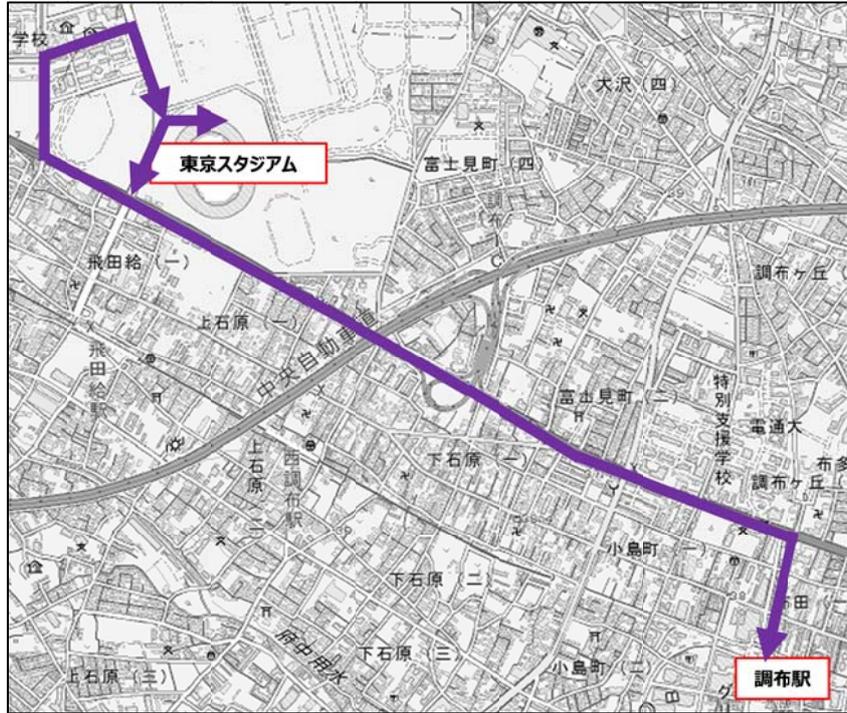


図 3-2 調布駅シャトルバスルート

2) 多磨駅ルート



図 3-3 多磨駅シャトルバスルート

(3) 武蔵境駅ルート



図 3-4 武蔵境駅シャトルバスルート

(4) 狛江駅ルート



図 3-5 狛江駅シャトルバスルート

(5) 武蔵小金井駅ルート



図 3-6 武蔵小金井駅シャトルバスルート

3. 3 運営計画

3. 3. 1 運営方針

運行管理については、東京スタジアムと各駅に配置されたバス事業者の運行管理要員によって行う。主な業務としては、車両の誘導、待ち列整理、待ち列発生時の応援車両の要請等であり、東京都の警備員や連絡員、ボランティア等のスタッフが補助する。

東京都の連絡員は交通輸送本部に随時報告し、必要に応じてバス事業者との調整を行い、適切なシャトルバスの運行に努める。

外国人対応については、外国語対応が可能なボランティアを適宜配置するとともに、外国人補助員の配置を検討する。

日・英・ピクトグラムを中心とした案内サインをシャトルバス乗降場周辺に設置する。

3. 3. 2 各乗降場の運用

(1) 調布駅(※乗降場は仮の配置であり、ロータリー整備状況等により変更可能性あり)

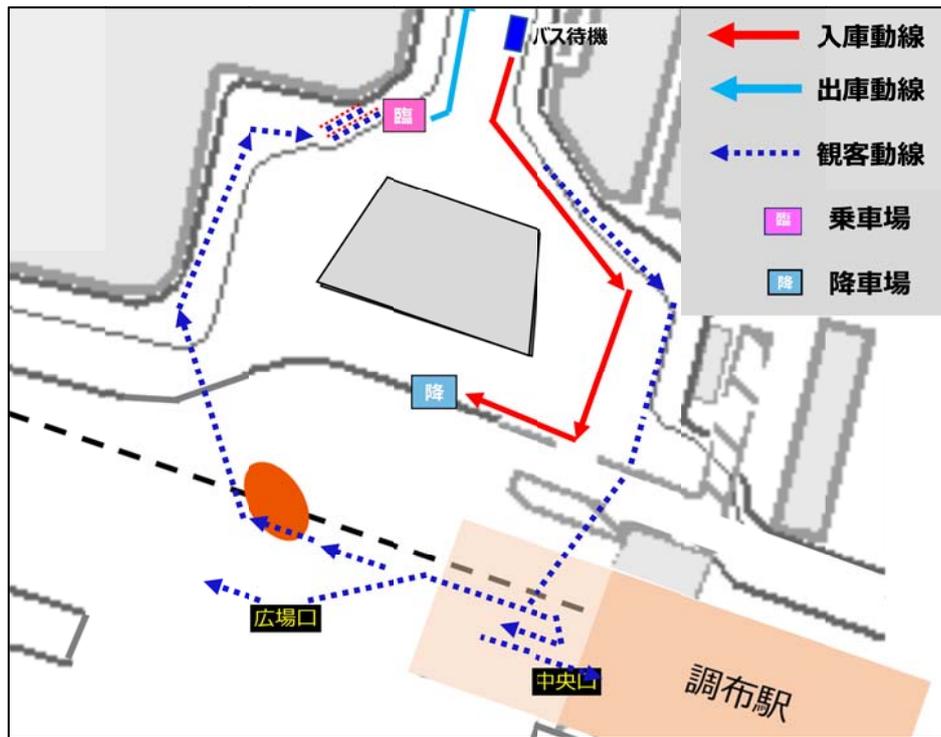


図 3-7 調布駅シャトルバス乗降場

(2) 多磨駅

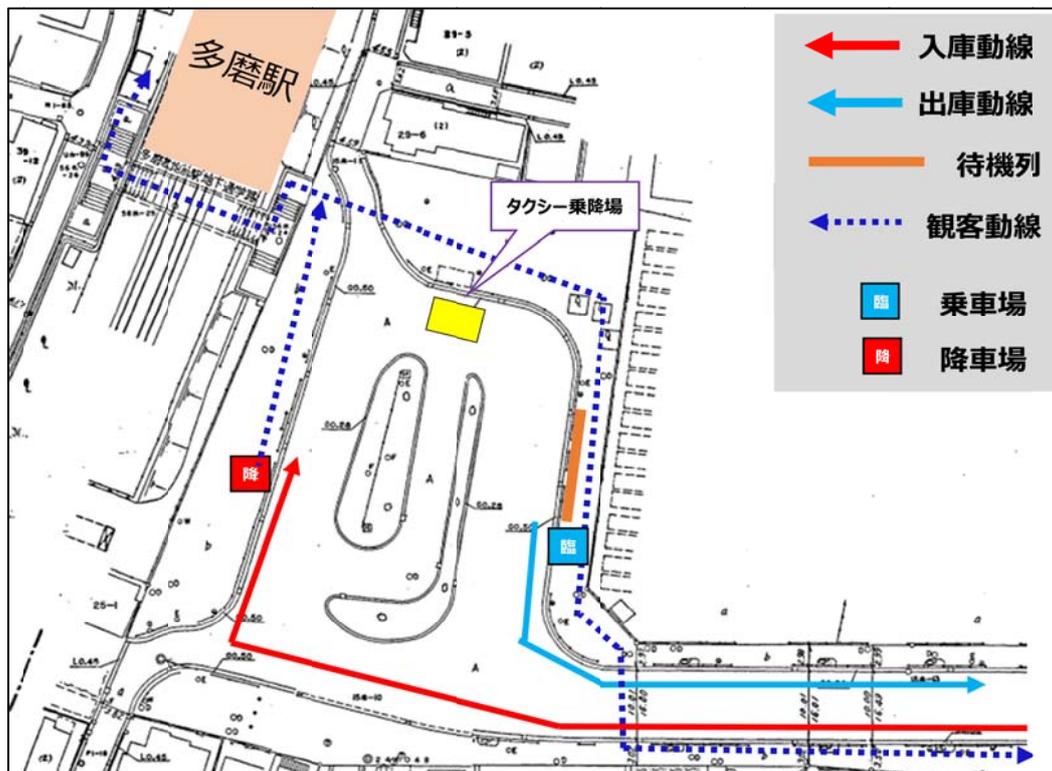


図 3-8 多磨駅シャトルバス乗降場

(3) 武蔵境駅(※乗降場は仮の配置であり、ロータリー整備状況等により変更可能性あり)

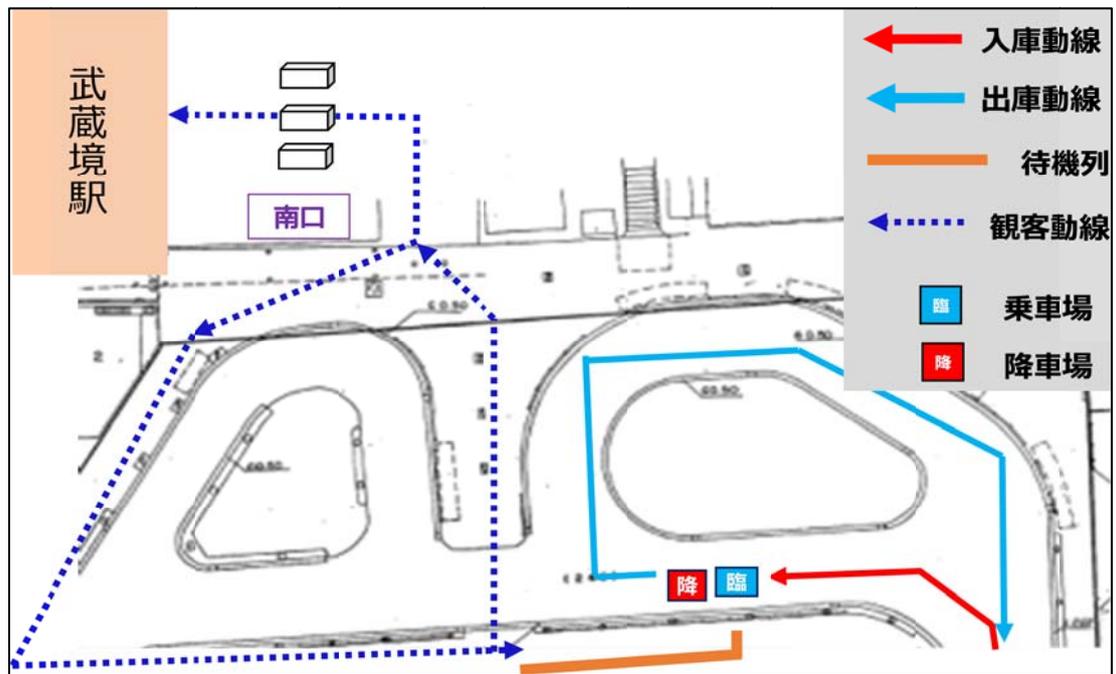


図 3-9 武蔵境駅シャトルバス乗降場

(4) 狛江駅



図 3-10 狛江駅シャトルバス乗降場

(5) 武蔵小金井駅



図 3-11 武蔵小金井駅シャトルバス乗降場

(6) スタジアム北側広場

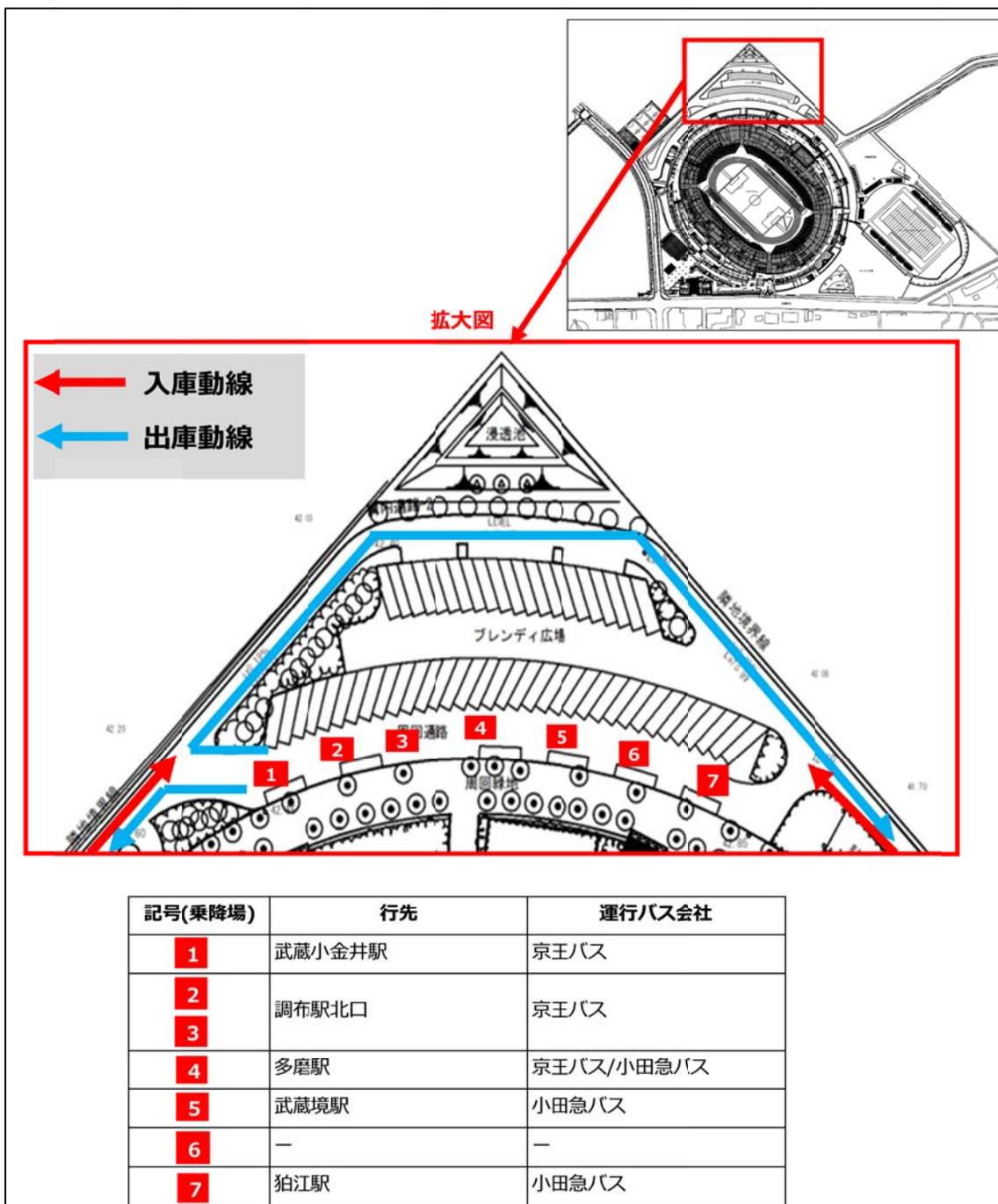


図 3-12 スタジアム内シャトルバス乗降場

4 歩行者誘導計画

4.1 概要

最寄りの鉄道駅から最短距離で移動できるよう、歩行者動線を設定する。

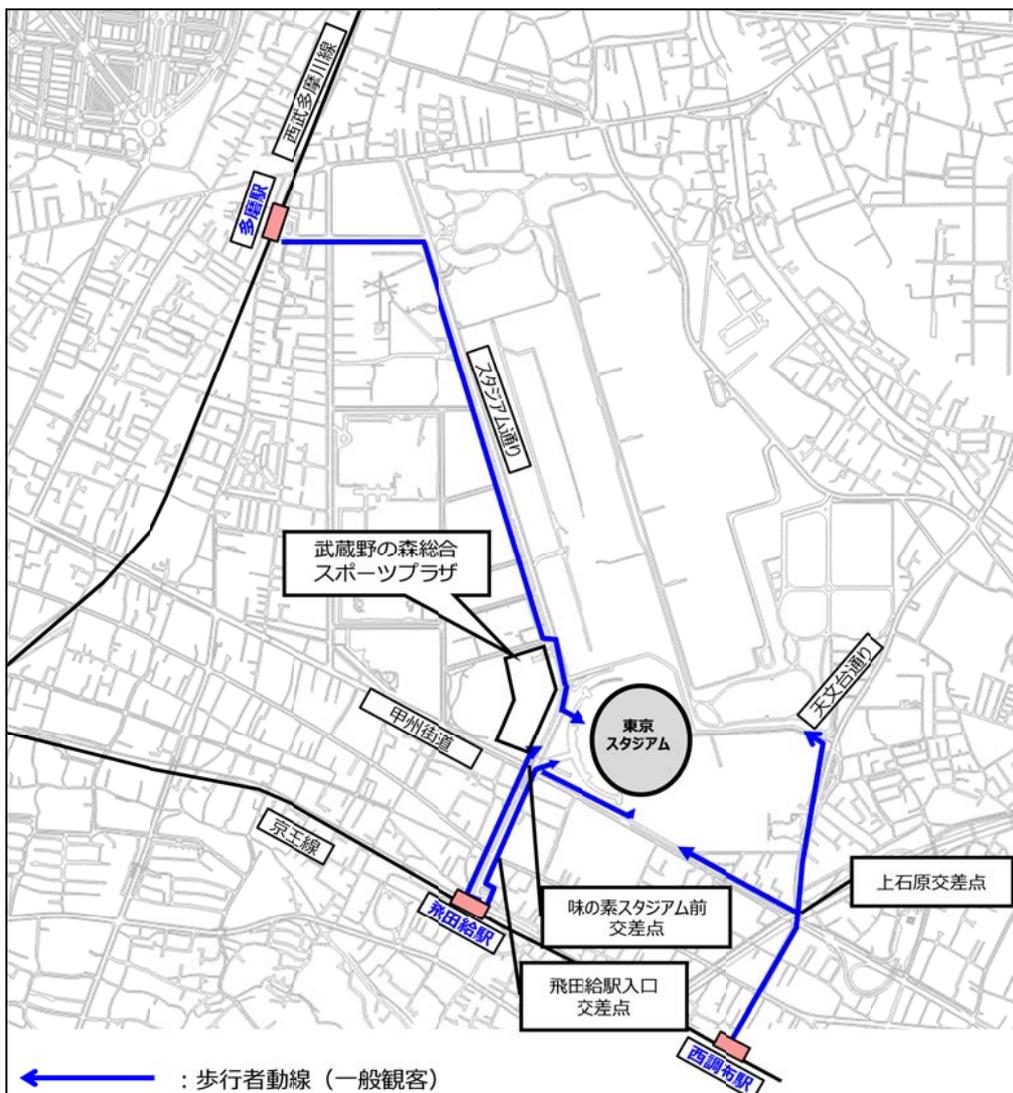


図 4-1 全体徒歩動線

4. 2 最寄りの鉄道駅からの基本動線

(1) 飛田給駅動線

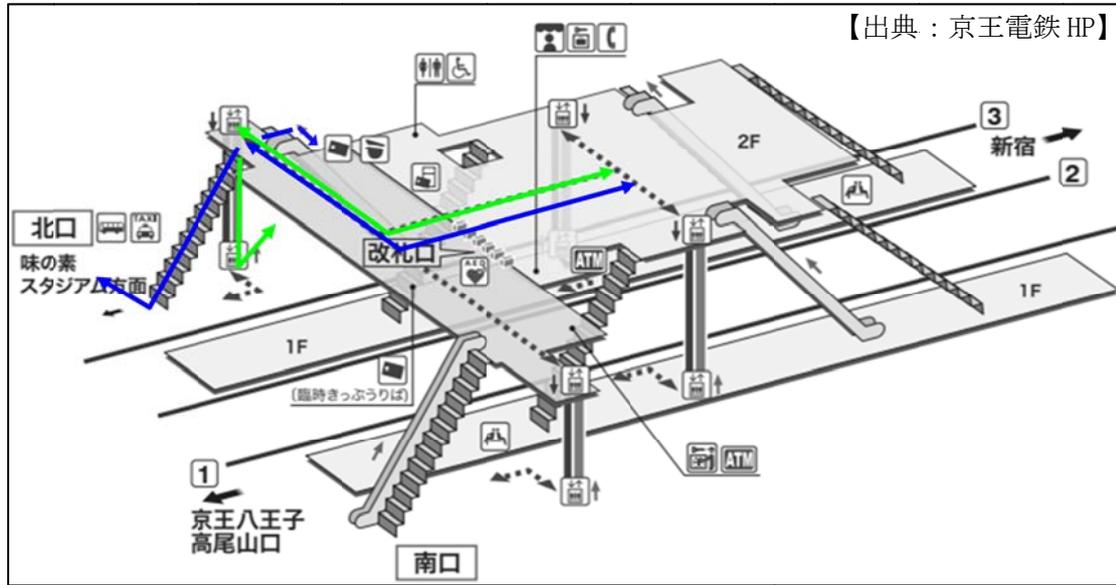


図 4-2 飛田給駅周辺

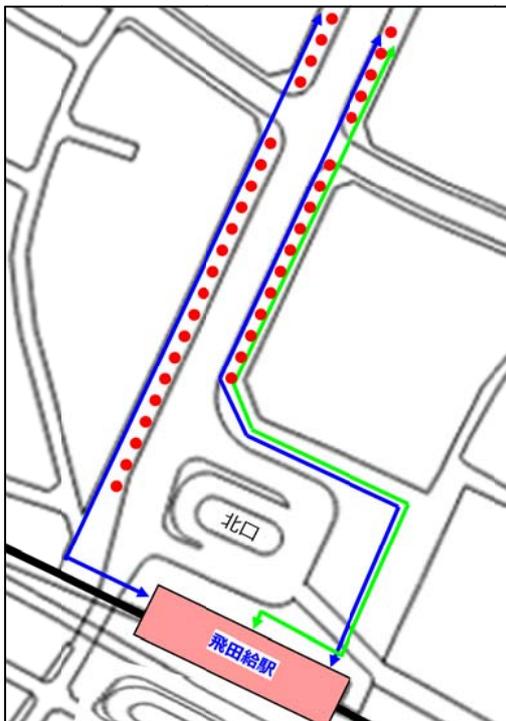


図 4-3 飛田給駅⇨飛田給駅入口交差点

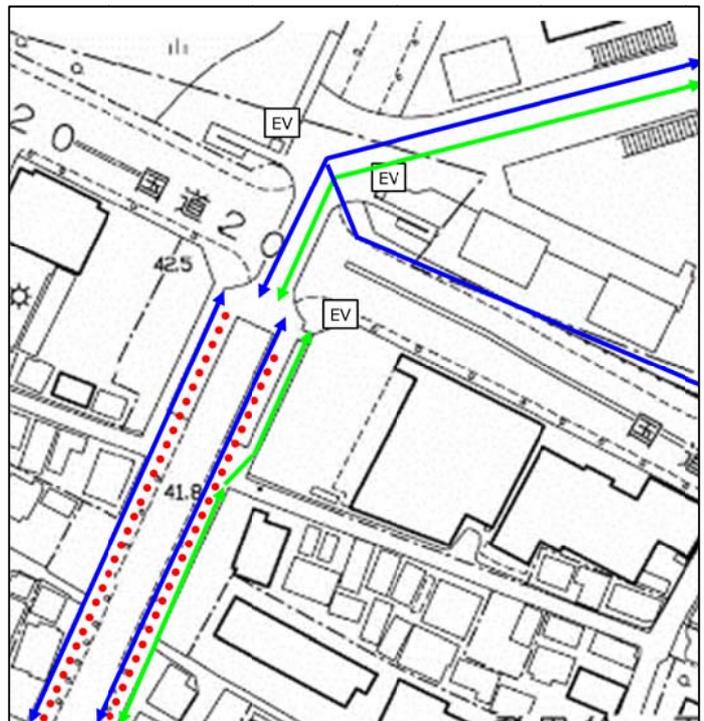


図 4-4 飛田給駅入口交差点⇨東京スタジアム

(2) 西調布駅動線

← : 一般歩行者ルート

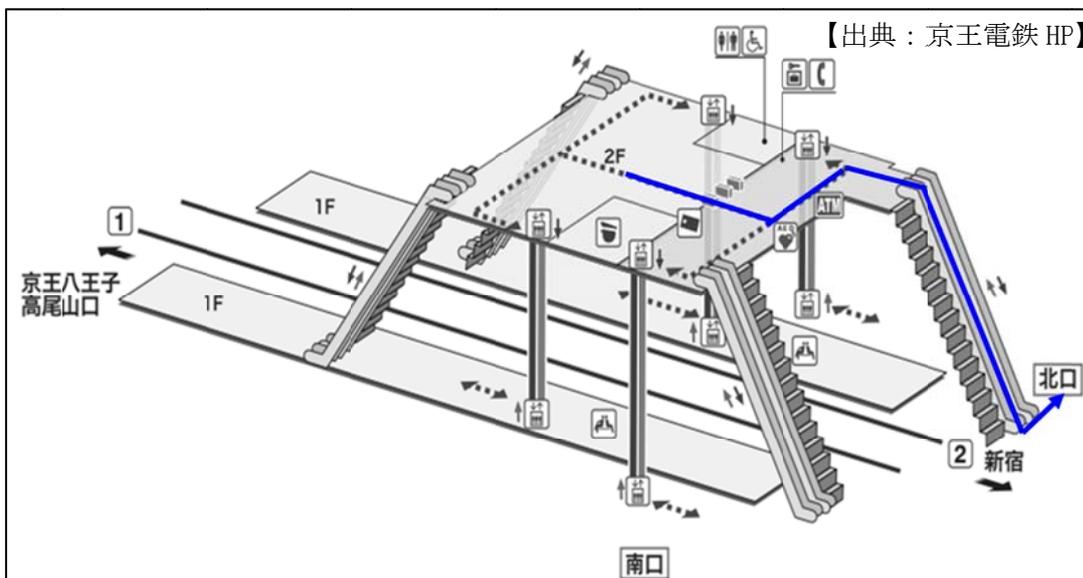


図 4-5 西調布駅周辺

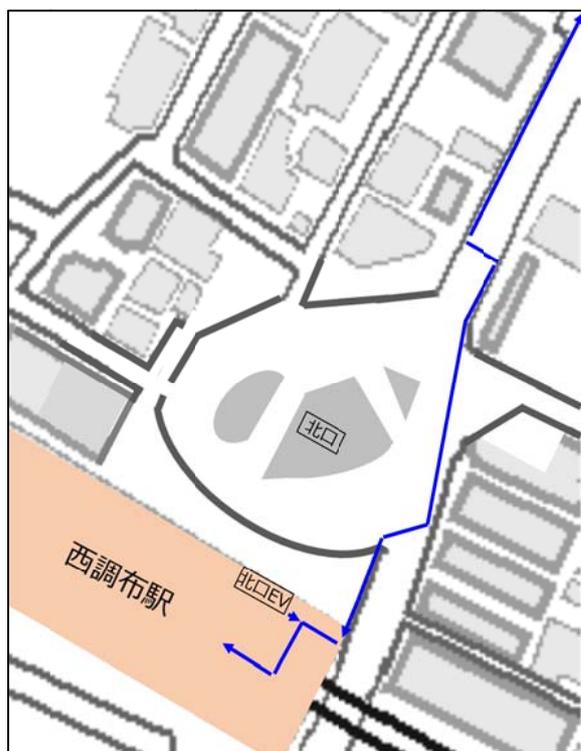


図 4-6 西調布駅⇄西調布駅入口交差点



図 4-7 西調布駅入口交差点⇄東京スタジアム

(3) 多磨駅動線

← : 一般歩行者ルート

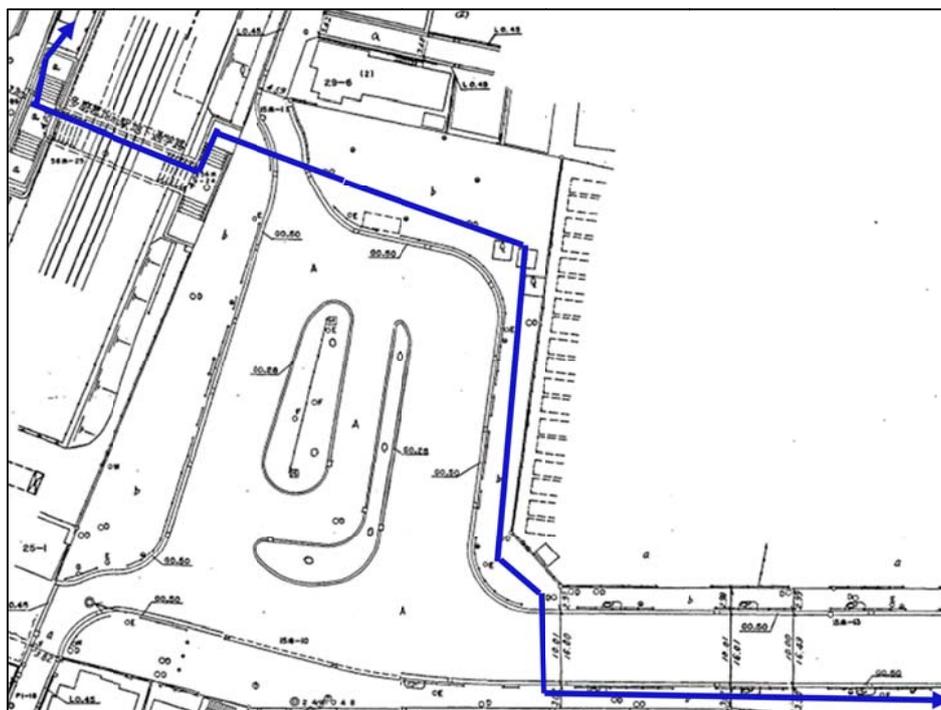


図 4-8 多磨駅周辺

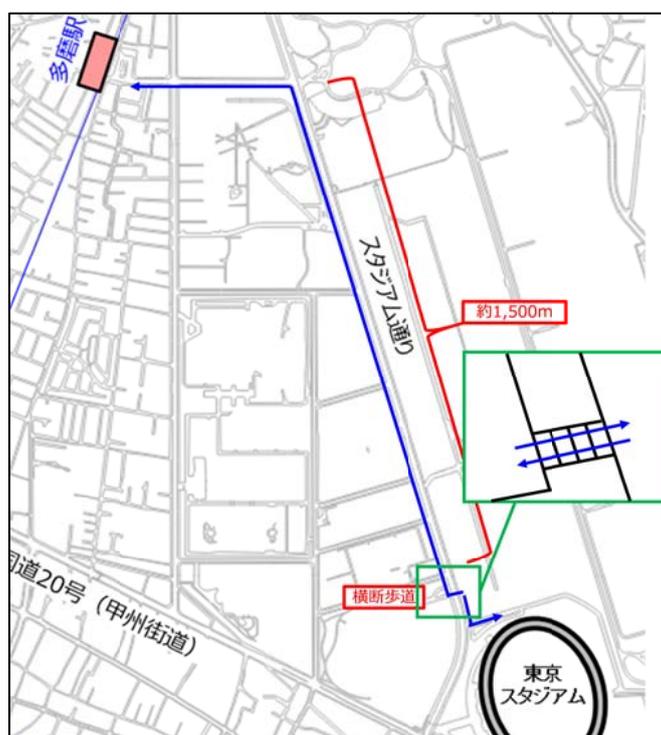


図 4-9 多磨駅⇄東京スタジアム

4. 3 適切な案内・誘導等への対策

4. 3. 1 案内サインの配置

各最寄りの鉄道駅からの動線上には、組織委員会が策定する誘導サインガイドラインに従い、日・英・ピクトグラムを中心とした案内サインを配置する。



図 4-10 案内サイン (例)

4. 3. 2 スタッフの配置

各最寄りの鉄道駅からの動線上に、警備員、案内誘導員、ボランティア等を配置するとともに、主に駅周辺においては、障害者補助や外国人補助を役割としたスタッフを配置して、多数の観客を的確に案内・誘導する。

4. 3. 3 一般歩行者動線の確保

飛田給駅と東京スタジアム間の歩道部及び階段部で、パーテーションの設置等により、観客と逆方面への地元住民等一般歩行者用の動線を確保する。

4. 4. 4 その他の仮設物の設置

各最寄りの鉄道駅からの動線上において、公共トイレ利用の案内を行うとともに、公共トイレの数や観客動線・スペースを考慮した上で、仮設トイレの設置を検討する。

5 自動車等車両誘導計画

5. 1 自動車での来場について

スタジアム周辺道路の混雑回避のため、組織委員会が特別に許可する者以外は、自動車での来場を控えて公共交通機関を利用するよう、周知徹底する。

5. 2 交通規制

5. 2. 1 必要性

(1) 関係者等の出入りによる影響

多数の関係者等車両がスタジアム通り沿いの駐車場から出入りすることが見込まれており、スタジアム通りに一般車両が混雑した場合に渋滞に巻き込まれる恐れがある。

また、試合終了時間帯には、関係者等車両がスタジアム内駐車場等から集中的に出庫するため、スタジアム通りの交通許容量が飽和状態になり、周辺の交通が著しく混乱する恐れがある。

そのため、甲州街道をはじめ、スタジアム周辺の交通状況を円滑にするためには、スタジアム通りへの一般車両の通行を制限する必要がある。

(2) 大規模イベント時の現地調査で確認された状況

過去のテストマッチ等大規模イベントでは、公共交通機関を利用した来場を呼びかけても、自動車利用で来場する観客等も見受けられた。

これを踏まえ、交通規制実施の事前広報・周知徹底を図り自家用車の来場を抑制するとともに、周辺道路上における送迎車両の駐停車等による混雑を防止する必要がある。

5. 2. 2 範囲

スタジアム通り（甲州街道以北）を中心に実施する。

なお、規制の範囲は現時点での計画であり、その他必要な規制も検討中である。



図 5-1 スタジアム通り交通規制範囲

5. 2. 3 期間・時間（予定）

開会式/試合開始4時間前から終了3時間前を目安に実施する。

試合日	開会式／試合時間	規制時間 [※]
		<small>※開会式／試合開始4時間前～終了3時間後</small>
9月20日（金）	18:30～21:20 <small>(試合開始は19:45～)</small>	14:30～24:20
9月21日（土）	16:15～17:50	12:15～20:50
9月29日（日）	16:45～18:20	12:45～21:20
10月5日（土）	17:00～18:35	13:00～21:35
10月6日（日）	13:45～15:20	9:45～18:20
10月19日（土）	19:15～20:50	15:15～23:50
10月20日（日）	19:15～20:50	15:15～23:50
11月1日（金）	18:00～19:35	14:00～22:35

表 5-1 交通規制の期間・時間（予定）

5. 2. 4 内容

①大会関係者等車両*³及びシャトルバスのみ通行可能とする。(一般車通行禁止)

*³ 大会関係者等車両：チーム、大会役員、メディア・ブロードキャスト、トーナメントゲスト、スポンサー・ホスピタリティプログラム、身体障害者、オフィシャルトラベルエージェンシー、施設関係者、大会運営

②味の素スタジアム前交差点は、大会関係者等車両・シャトルバスともに進入禁止とし、当該車両の入庫時は、味の素スタジアム西交差点を利用する。

③歩行者等は、大会関係者等でなくても通行可能とする。

④路線バスは通行不可とし、該当のバス停は試合日終日運休・運行ルートは迂回により対応する。(2～3本/時間で通過・規制範囲内に3バス停あり)

※原則、スポーツ祭東京2013の実施経験と類似の内容

5. 2. 5 実施方法

規制範囲の周辺に警備員を配置して対応する。

通行証を所持する車両のみ通行可能とし、通行証は車両のフロントガラスやダッシュボード等に掲示する。

規制箇所では、警備員等が通行証を確認し、不所持の車両は迂回案内する。

規制の周辺道路では、サイン看板を設置し、周知を徹底する。



図 5-2 規制に関する周知サイン設置エリア

5. 2. 6 地元住民等への対応

規制エリア内への進入が必要な地元住民には通行証を付与する。

地元市と綿密な調整の上、地元住民への丁寧な説明を行う（回覧板、ポスティング、自治会への訪問、説明会の実施 等）。

周辺道路利用者に対しては、横断幕や道路情報表示板、ラジオスポット広告等により、規制や道路混雑を事前周知し、混乱を回避する。

5. 3 タクシーによる来場への対応

5. 3. 1 タクシー乗降場について

スタジアム内の既存タクシープールは、セキュリティ上の制約等により利用不可とされているため、駅前ロータリーを観客用のタクシー乗降場として、タクシー利用者を適切に誘導する。

周辺道路混雑緩和のため、甲州街道のスタジアム近隣区域はタクシーの乗降抑制エリアとし、観客及びタクシー事業者に対しては、所定乗降場での乗降を周知徹底する。

5. 3. 2 飛田給駅前ロータリーの利用

飛田給駅北口ロータリーにタクシー利用者の降車場及び乗車場を設置し、乗車場周辺はロードコーン等で待機列を確保する。

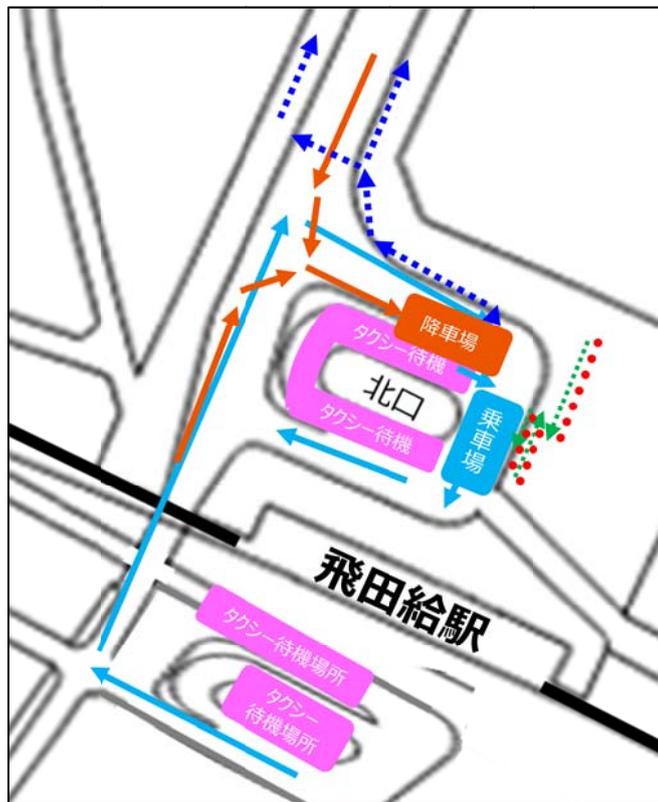


図 5-3 飛田給駅前タクシープールの運用方法

5. 3. 3 多磨駅前ロータリーの利用

障害者等*4誰もがスタジアムへ／からの入退場において、円滑に移動できるようにするために、多磨駅前ロータリーをタクシーの集積可能なエリアとし、多磨駅ースタジアム間のバス輸送への乗り換えを案内する。

*4 車椅子利用者用チケット購入者に対しては、来場方法の希望を確認し、希望者には特別に駐車スペースを用意して自家用車で来場を認めているものの、観客の自動車での来場は認められない。そのため、駐車場を提供された車椅子観客以外の、特に支援が必要な障害者等がタクシー等で来場する場合には、混雑区間である飛田給駅・東京スタジアム間の移動を伴う飛田給駅前ロータリーでのタクシー乗降とは異なる対応が必要になる。

運用方法（例）

- ・ 入場時には、多磨駅にタクシーでアクセス可能な旨及び多磨駅ースタジアム間のバス運行を、チケットホルダーやタクシー事業者等に案内周知することで、対象者は、タクシー等で多磨駅前ロータリーに乗り付け、バスに乗り換えてスタジアム内に到達可能となる。
- ・ 退場時には、同対象者はスタジアム内からバスで多磨駅前ロータリーまで移動し、タクシー等に乗り換えることで、短い歩行距離で帰宅することが可能となる。

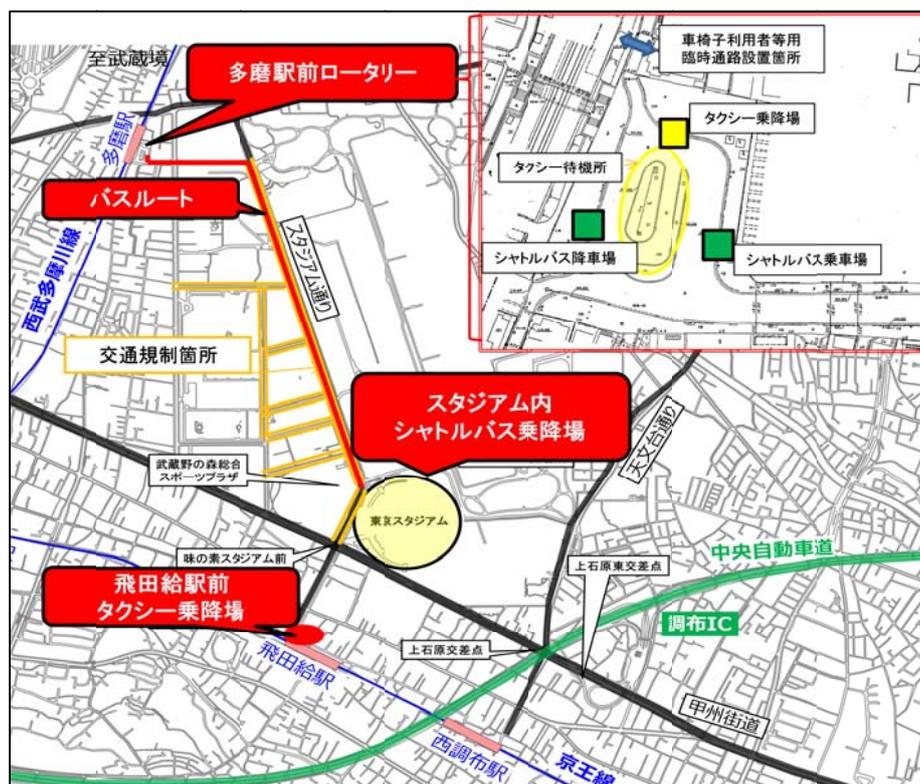


図 5-4 多磨駅前ロータリー・スタジアム間の移動方法

5. 4 二輪車・自転車による来場への対応

東京スタジアムの東側及び西側からの二輪車・自転車による来場を想定し、「1. 3. 3 観客の交通分担率」を踏まえ、スタジアムの東西に計 1,000 台分の駐輪場を設定する。

駐輪場周辺では、歩行者や関係者等車両との輻輳による事故等を防ぐために、適切な案内・誘導を行うサイン及びスタッフを配置する。

なお、一般の二輪車・自転車についても、観客による混雑箇所への進入を回避する案内・周知を行う。

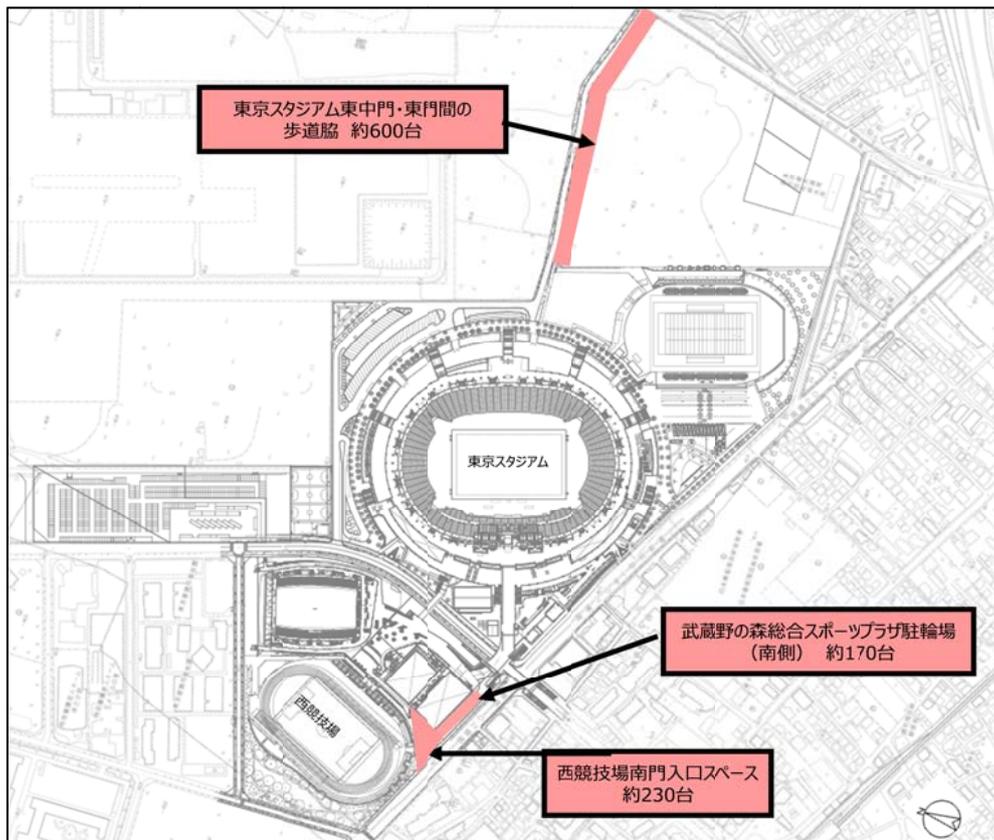


図 5-5 駐輪場配置

6 交通広報

6. 1 概要

周知対象を明確にし、事業者等と連携して効率的・効果的な広報手段による事前・当日広報を実施する。

6. 2 観客への広報

6. 2. 1 内容

外国からの来場者等、東京スタジアムに初めて来場する観客に対し、スタジアムまでのアクセス方法を案内・周知する。

試合開始直前・終了直後に観客の集中が想定される飛田給駅及び飛田給駅動線の混雑を緩和するために、スタジアム内のスポンサー活動エリアや試合前イベント、周辺のおもてなし等の試合前後の催しの案内・周知により時間分散を促進するとともに、飛田給駅以外の動線・シャトルバス利用等を周知して、アクセスルートの分散を図る。

観客による自動車来場を抑制して周辺道路混雑を緩和するために、公共交通機関の利用を徹底する。

周知にあたっては、日英併記又は日本語・英語版の作成を基本とする。

6. 2. 2 方法

(1) チケットホルダー向け情報発信

組織委員会が作成を予定しているチケットホルダー向けメール等、観客への発信媒体を活用し、定期的に情報発信を行う。

(2) ホームページ

東京都、組織委員会等の関係機関のホームページにおいて、大会の3カ月前頃から情報の掲載を行う。

(3) アクセス案内マップ

新宿駅、東京駅、品川駅、羽田空港等の主要交通アクセス拠点やシャトルバス乗降場、最寄りの鉄道駅、ファンゾーン等における案内ブースやインフォメーションラックにおいて、大会の2週間前頃からアクセス方法を主とした案内マップを配布する。

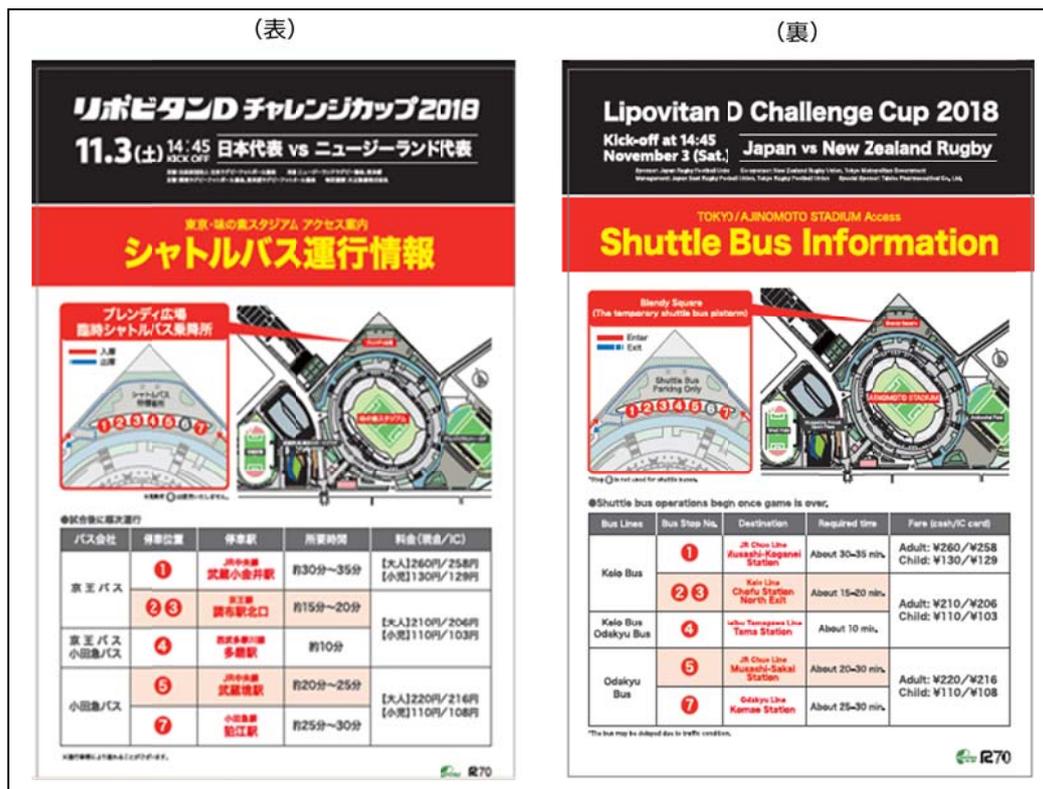


図 6-2 シャトルバス周知チラシイメージ
(平成 30 年 11 月開催ラグビーテストマッチの例)

(5) 駅構内・車内アナウンス

最寄りの鉄道駅や主要アクセス拠点駅の構内や鉄道路線等において、試合日当日にアナウンスを行う。

6. 3 一般（周辺の公共交通機関・道路利用者等）への広報

6. 3. 1 内容

交通規制による道路上の混乱を回避し、周辺道路混雑を緩和するために、会場周辺の住民や通過交通等に対し、交通規制・迂回路の案内や道路混雑の注意喚起を行う。

また、観客の集中が想定される京王線の駅・車内での混乱を回避するために、京王線利用者等に対し、駅・車内混雑の注意喚起を行う。

6. 3. 2 方法

(1) SNS（ツイッター、フェイスブック等）

東京都、地元自治体等の関係機関のツイッター、フェイスブック等を活用し、大会の1カ月前頃から定期的に情報発信を行う。

(2) ホームページ

東京都、地元自治体等の関係機関のホームページにおいて、大会の3カ月前頃から情報の掲載を行う。

(3) 広報紙

東京都、地元自治体等の関係機関の広報紙において、大会の1カ月前頃から、交通規制の周知を主とした大会時の道路情報を掲載する。



図 6-3 広報紙原稿イメージ

(4) 地元住民等へのポスティング

東京スタジアム周辺の世帯を対象に、大会の3週間前頃から、交通規制の周知を主としたチラシのポスティングを行う。



図 6-4 ポスティングチラシイメージ

(5) 道路利用者への周知チラシ

東京スタジアム周辺の高速道路のパーキングエリアやサービスエリアのリーフレットスタンド等において、大会の1カ月前頃から、交通規制の周知を主としたチラシの設置を行う。



図 6-5 道路利用者への周知チラシイメージ

(6) 横断幕

東京スタジアム周辺における、国道 20 号上の横断歩道橋や高速道路上の道路の側壁部等において、大会の1カ月前頃から、交通規制や道路混雑の注意喚起を主とした横断幕の掲出を行う。



図 6-6 横断幕での周知イメージ

(7) 道路交通情報板

東京スタジアム周辺における、国道 20 号上や高速道路上の道路交通情報板において、大会の 1 カ月前頃から、交通規制や道路混雑の注意喚起を主とした情報提供を行う。

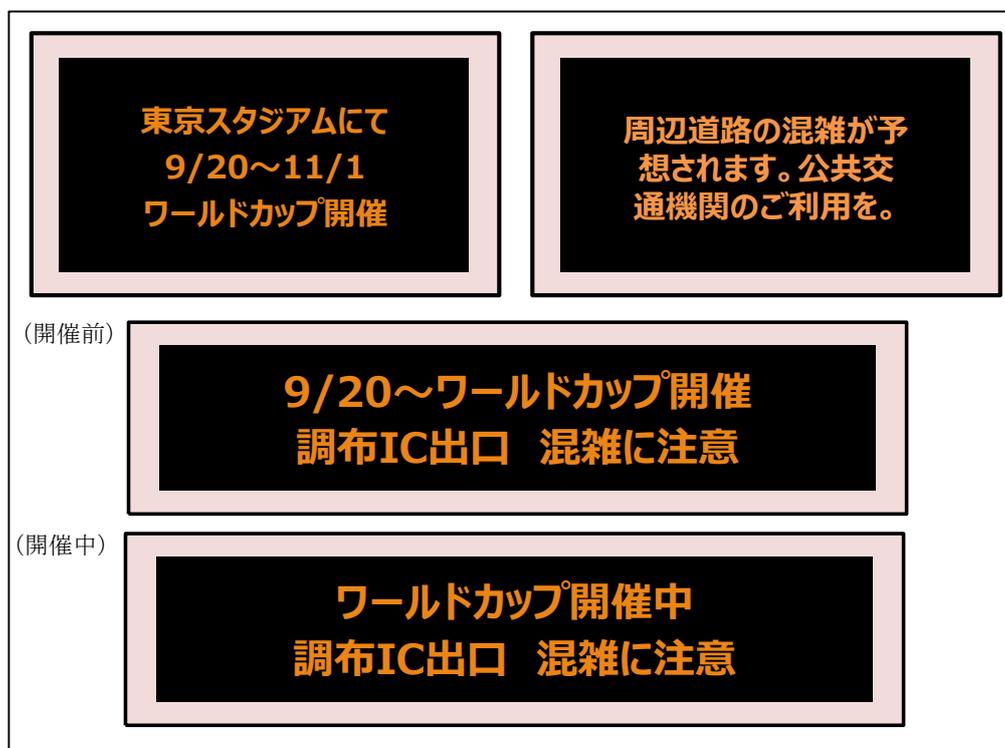


図 6-7 道路交通情報板での情報提供イメージ

(8) ラジオスポット広告

東京都のラジオ放送局を通じて、各試合日の 1 週間前頃に、交通規制や道路混雑の注意喚起を主とした情報提供をスポットでラジオ放送する。

(9) 鉄道の混雑周知ポスター

試合日に観客の集中が想定される京王線の主要駅等において、大会の2週間前頃から、駅混雑の注意喚起を主としたポスターの掲出を行う。

東京スタジアムでの
ラグビーワールドカップ2019™
日本大会の開催に伴い

京王線は、試合時間の前後に、
大変混雑することが予想されます。
下記混雑予想をご確認下さい。

京王線の混雑が予想される時間帯		
日 程	特に新宿方面からの下り線	特に新宿方面への上り線
9月20日(金)	15:30頃～19:45頃(開会式は18:30)	21:20頃～22:50頃
9月21日(土)	14:15頃～16:15頃	17:50頃～19:20頃
9月29日(日)	14:45頃～16:45頃	18:20頃～19:50頃
10月5日(土)	15:00頃～17:00頃	18:35頃～20:05頃
10月6日(日)	11:45頃～13:45頃	15:20頃～16:50頃
10月19日(土)	17:15頃～19:15頃	20:50頃～22:20頃
10月20日(日)	17:15頃～19:15頃	20:50頃～22:20頃
11月1日(金)	16:00頃～18:00頃	19:35頃～21:05頃

特に9月20日(金)・11月1日(金)は来場者混雑と
帰宅ラッシュの時間が重なり大変混雑するこ
とが予想されますので、混雑予想時間を避けての
通勤・通学のご協力をお願い致します。

RUGBY WORLD CUP 2019 JAPAN

図 6-8 鉄道の混雑周知ポスターイメージ

(10) 駅構内・車内アナウンス

試合日に観客の集中が想定される京王線の主要駅・車内やバス車内等において、大会の2週間前頃から、駅・車内混雑の注意喚起を主としたアナウンスを行う。

7 交通輸送実施体制

7. 1 交通輸送実施体制について

7. 1. 1 概要

組織委員会、東京都、警察、交通事業者、道路管理者、地元自治体等、大会開催における交通輸送実施運営の関係機関が、大会前より相互に連絡・調整して、それぞれの役割の下、大会時の交通輸送を円滑に実施運営する体制を構築する。

また、会場や周辺道路、交通機関における災害や事故等の発生時に、的確な情報共有の下、連携した対応を安全・円滑に行うことができる体制とする。

7. 1. 2 東京都交通輸送本部の設置

東京都は、各関係機関の交通輸送実施運営の情報を集約し、相互の連絡の下、必要な対応を協議・実施する東京都交通輸送本部を、各試合日、東京スタジアム近接地に設置して、輸送管理体制の実現を図る。

東京都交通輸送本部では、交通輸送に係る情報を随時入手するとともに、必要備品や対応要員を常時配置し、即時の対応が可能になるよう準備する。また、セキュリティ・医療本部やボランティア管理本部と併設することで、東京都としての一体的な業務運営を図る。

なお、東京都の交通輸送実施運営に伴う障害者補助員・外国人補助員等の必要人員や案内サイン等仮設物の管理についても、当本部の指揮下で実施する。

7. 1. 3 各関係機関の連絡体系

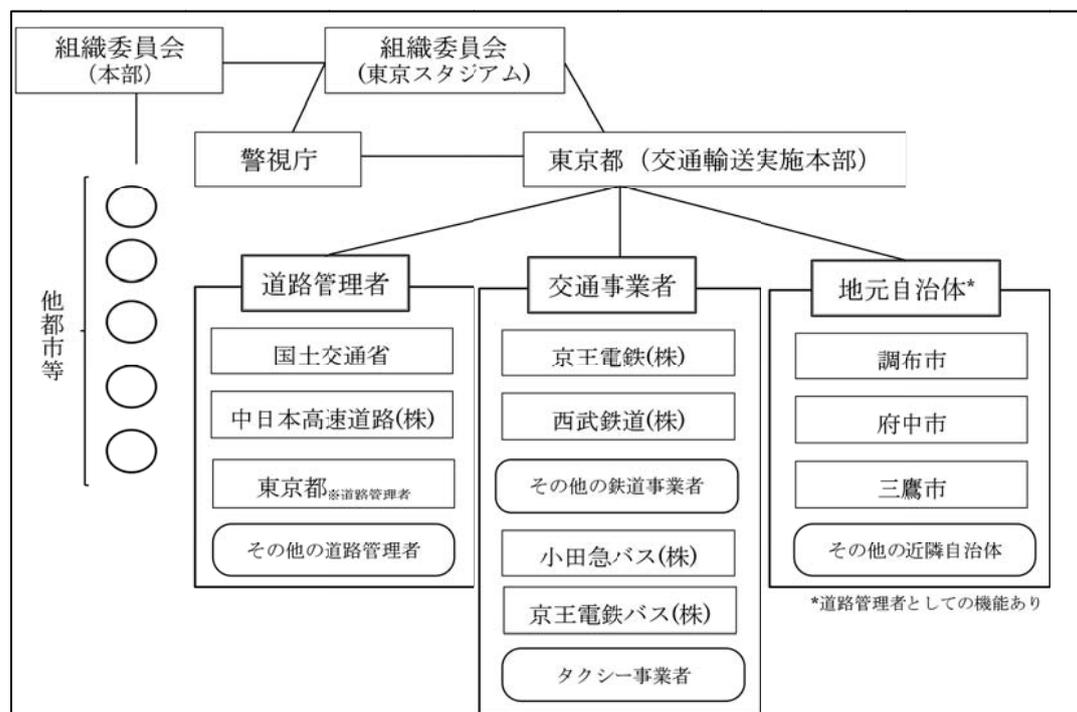


図 7-1 各関係機関の連絡体系イメージ

7. 2 役割分担

(1) 組織委員会

- ・選手・大会関係者等の輸送
- ・大会全体のサービスレベルの統一化・共有化
- ・オフィシャルトラベルエージェンシー催行バス等の受付・管理運営
- ・アクセス管理エリア内の移動の確保 等

(2) 東京都

- ・観客の輸送
- ・円滑な道路交通の確保
- ・駐車場の提供 等

(3) 関係機関

①警視庁

交通規制や交通取締等の交通警察を含む警察行政全般

②道路管理者

東京スタジアム周辺道路の運営管理及び道路情報等の提供 等

③交通事業者

東京スタジアムにアクセスする鉄道・バス・タクシーの運行管理 等

④地元自治体

東京スタジアム周辺地域への住民サービス・行政サービスの提供 等

8 その他の対応

8. 1 案内ブース

8. 1. 1 概要

主要交通アクセス拠点やシャトルバス乗車駅、最寄りの鉄道駅において、観客向けの案内ブースを設置し、東京スタジアムへのアクセス等を案内する。

8. 1. 2 実施内容

東京スタジアムへのアクセス案内やラグビーワールドカップ 2019 に関する問合せ対応、広報物の配布、観光案内等を行う。

なお、実施にあたってはボランティアが中心となって運営する。

8. 1. 3 設置場所・期間（予定）

分類	設置場所	期間
主要交通アクセス拠点	新宿駅、東京駅、品川駅、 羽田空港（国内線ターミナル）	大会期間中
シャトルバス乗車駅	調布駅、多磨駅、武蔵境駅、狛江駅	試合日
最寄りの鉄道駅	飛田給駅、西調布駅、多磨駅(再掲)	試合日

表 8-1 案内ブースの設置場所・期間(予定)

8. 1. 4 その他

案内ブース周辺には、組織委員会が策定する誘導サインガイドラインに従い、日・英・ピクトグラムを中心とした表記により、ブースへの誘導や東京スタジアムへのアクセスルート等を表示した案内サインを設置する。

8. 2 ファンゾーン・東京スタジアム間の移動

8. 2. 1 概要

試合開始前及び終了後に観客がファンゾーンに立ち寄るよう、ファンゾーンと東京スタジアム間の移動手段について、東京スタジアム周辺、ファンゾーン内及び案内ブース等において案内・周知する。

8. 2. 2 ファンゾーン・東京スタジアム間の主な移動方法

(1) 多摩会場（最寄り駅：調布駅）

- ①調布駅⇨（シャトルバス）⇨東京スタジアム
- ②調布駅⇨（京王線）⇨飛田給駅⇨（徒歩）⇨東京スタジアム

(2) 区部会場（最寄り駅：有楽町駅）

- ①有楽町駅⇨（JR 山手線）⇨新宿駅⇨（京王線）⇨飛田給駅⇨（徒歩）⇨東京スタジアム
- ②有楽町駅⇨（JR 山手線）⇨東京駅⇨（JR 中央線）⇨武蔵境駅 ⇨
 - （西武多摩川線）⇨多磨駅⇨（徒歩）⇨東京スタジアム
 - （シャトルバス）⇨東京スタジアム

※その他複数の移動方法あり

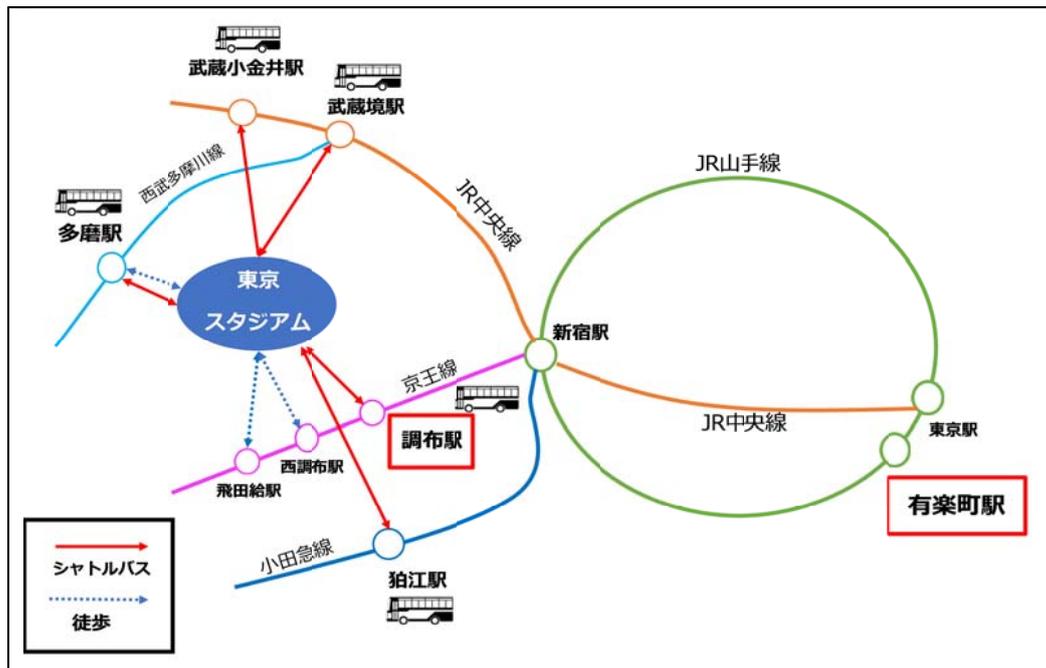


図 8-1 ファンゾーン・東京スタジアム間の移動方法

8. 2. 3 案内・周知方法

- ・ファンゾーン内でのアナウンス、広報物の配布 等
- ・東京スタジアム周辺でのスタッフによる案内・誘導、広報物の配布 等
- ・主要アクセス拠点における案内ブース等における案内・誘導、広報物の配布 等

8. 3 緊急時の対応

8. 3. 1 緊急時の対応について

「1. 3. 3 観客の交通分担率」で多数の観客の利用が想定されることから、緊急時には混乱の懸念がある京王線等の主要鉄道のアクセスルートが試合当日に一時断絶した場合について、対策を事前に講じる。

なお、より広範囲な災害・事故等の発生に際しては、「7 交通輸送実施体制」の下、セキュリティ・医療本部等と連携し、危機管理計画に則って対応する。

8. 3. 2 入場時間帯の対応

(1) 内容

京王線運休時には、復旧見込み時間を確認・周知した上で、復旧に時間を要する場合には、乗換駅等を利用した、JR 中央線から武蔵境駅経由の多磨駅徒歩動線及びシャトルバス、又は、小田急線から狛江駅経由のシャトルバスによる迂回のアクセス方法を案内する。

JR 中央線や小田急線運休時にも、同様に、復旧に時間を要する場合には、京王線から飛田給駅経由のアクセス方法を案内する。

(2) 方法

組織委員会が作成を予定しているチケットホルダー向けメール等、観客への発信媒体を活用して案内する。

また、鉄道駅構内・車内アナウンスや主要交通アクセス拠点におけるブースでの案内により周知する。

8. 3. 3 退場時間帯の対応

(1) 内容

京王線運休時には、復旧見込み時間を確認した上で、組織委員会と協議の下、交通状況を周知するとともに、混雑箇所や他の交通手段の輸送可能容量を踏まえ、必要に応じて制限退場等の措置を行う。

JR 中央線や小田急線運休時には、同様に、交通状況を周知するとともに、飛田給駅動線の混雑状況を踏まえ、京王線への誘導を行う。

なお、観客移動後の運休については、入場時間帯と同内容の案内を行う。

(2) 方法

東京スタジアム内及び会場周辺でのアナウンスや警備員等により誘導する。

また、組織委員会が作成を予定しているチケットホルダー向けメール等、観客への発信媒体を活用して案内する。

鉄道駅構内・車内アナウンス等での案内をあわせて行う。

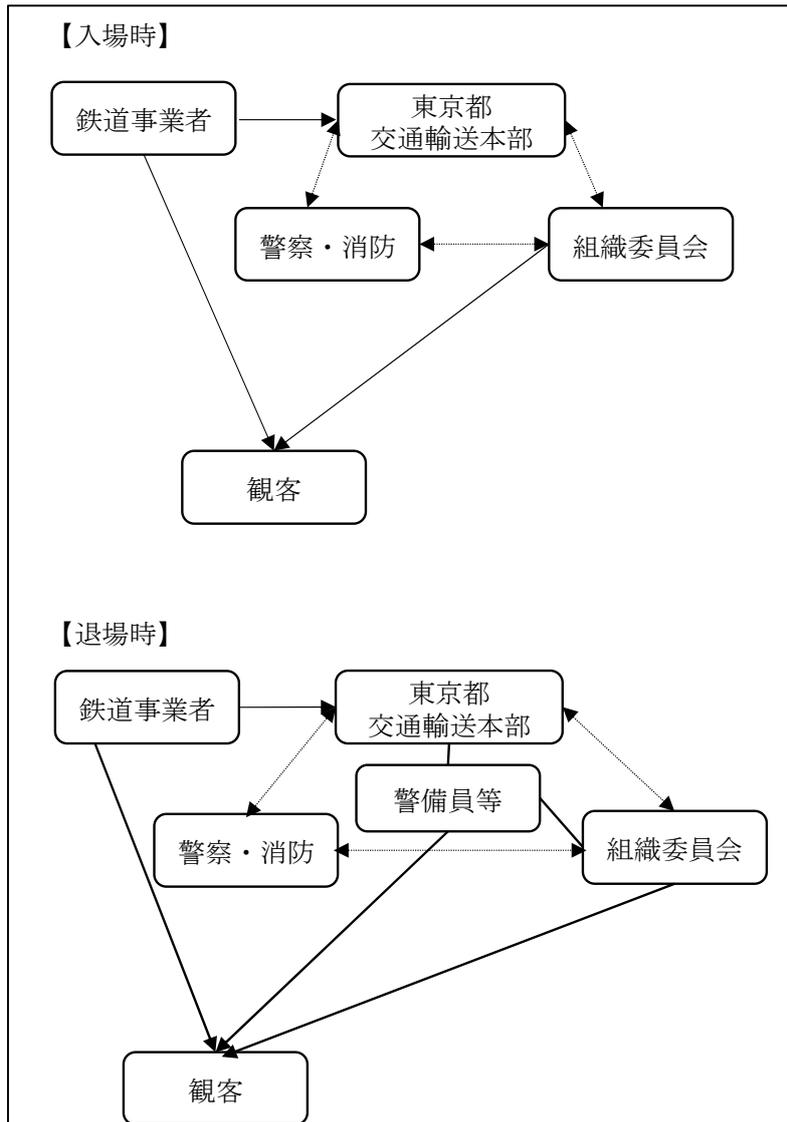
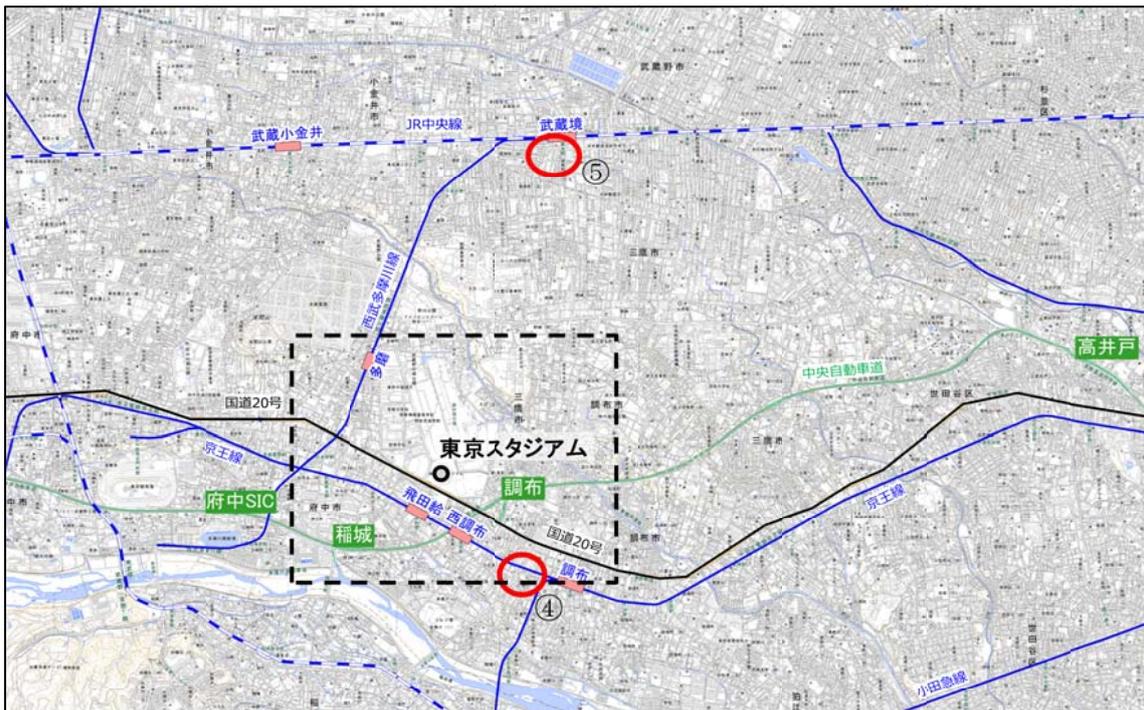


図 8-2 鉄道運休時の連絡フローイメージ

8. 4 各計画における大会までの環境整備

主な関連計画	場所	整備内容	整備主体	進捗	効果
2. 鉄道輸送計画	①飛田給駅	・ホームドア設置 ・エレベーター増設 ・トイレ整備（多機能トイレの拡張等）	京王電鉄（株）	大会までに完了予定 ※下りホームは2020年3月設置予定	障害者等、誰もが安全・安心に利用し、円滑に移動できる駅施設の改良
	②飛田給駅1号踏切	・車道・歩道の拡幅	調布市	本年3月頃完了予定	歩行者・自転車の安全な通行空間の確保
	③多磨駅	・駅構内と駅前ロータリーをバリアフリールートとして結ぶ通路の臨時的な対応	西武鉄道（株） 府中市	本年8月頃完了予定	車椅子利用者等が円滑に移動できる動線の確保
3. シャトルバス輸送計画	④調布駅北口ロータリー	・バスの正着化	調布市	来年3月頃完了予定 ※ラグビーワールドカップ時は一部完成	障害者等、誰もが円滑にバスに乗降できる動線の確保
	⑤武蔵境駅南口ロータリー	・バスの正着化	武蔵野市	本年3月頃完了予定	障害者等、誰もが円滑にバスに乗降できる動線の確保
4. 歩行者誘導計画	⑥スタジアム通り	・歩道と車道の段差解消、点字ブロック張替、無電柱化、遮熱性舗装、自転車推奨ルートの整備	調布市 府中市	大会までに完了予定	誰もが円滑・快適に移動できる歩行者・自転車の通行空間の確保
	⑦スタジアム前歩道橋	・タイル・点字ブロックの張替	調布市	大会までに完了予定	障害者等、誰もが円滑に移動できる歩行空間の確保
	⑧甲州街道	・横断防止柵、無電柱化、遮熱性舗装	国土交通省	本年8月頃完了予定	誰もが安全・快適に移動できる歩行空間の確保

表 8-1 大会に係る東京スタジアム周辺の整備一覧



拡大

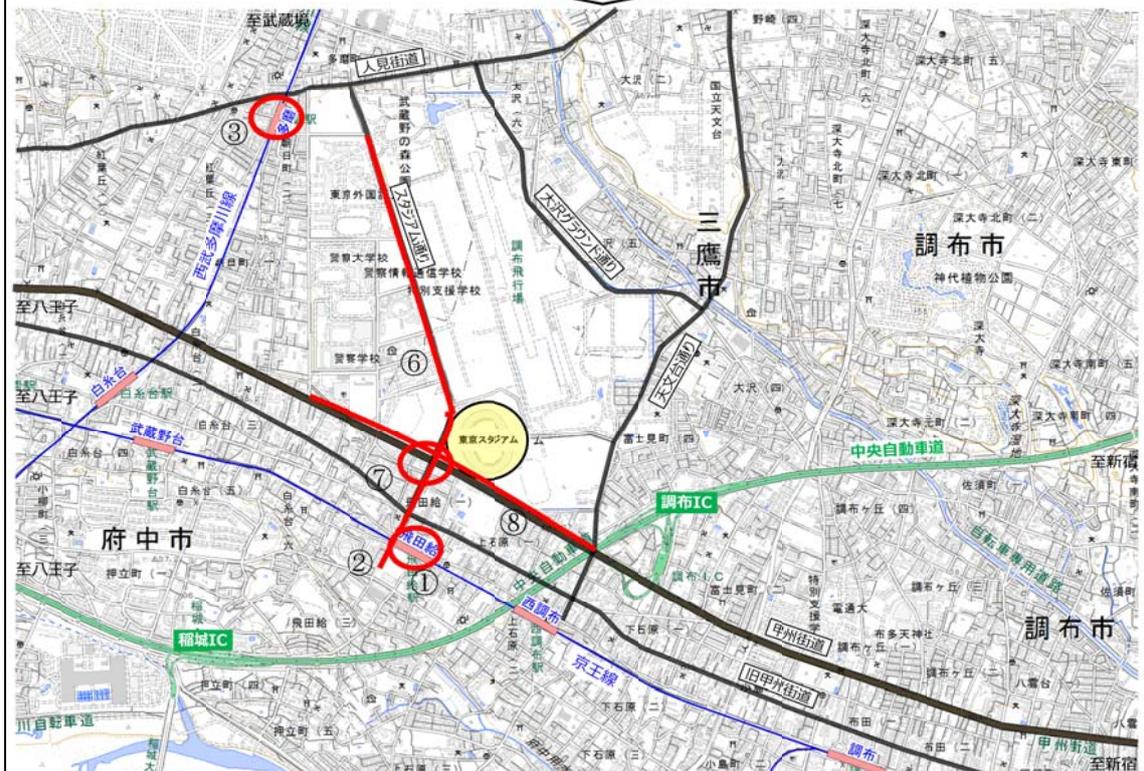


図 8-3 表 8-1 位置図